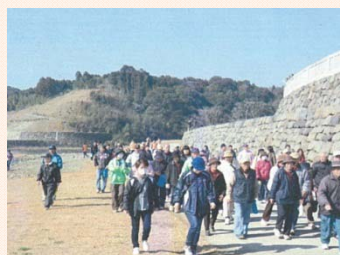


精選 手づくり郷土賞

ふなやぶ



平成25年度
(Part28)
一般部門
大賞部門

平成
25
年度

ふるさと 手づくり郷土賞 PART28

手づくり郷土賞について

3

講評

全体講評

4

選定委員講評

5

一般部門

- 1 美瑛川さと川づくりー未来を担う子供達に誇れる「ふるさと」をつくろうー 北海道旭川市 8
- 2 商店街「みち広場」の整備と運営による賑わいづくり
～デイバザール、ナイトバザール、夢やたい 山形県鶴岡市 9
- 3 「足尾の山に100万本の木を植えよう！」官民連携による緑化活動 栃木県日光市 10
- 4 遺そう我々の郷土を！伝えよう100年後の子ども達へ！ 埼玉県幸手市 11
- 5 「越後みしま 竹あかり街道」 新潟県長岡市 12
- 6 天竜川を次世代に引き継ぐ「天竜川ゆめ会議」 長野県駒ヶ根市 13
- 7 舟参宮の再興 いにしへの川みなとに賑わいをつくる 三重県伊勢市 14
- 8 「水軒堤防の再生」と「市民の公園の実現」 和歌山県和歌山市 15
- 9 四百年の歴史に磨かれた町なみ 奈良県五條市 16
- 10 古道「七曲道」の整備 奈良県大和郡山市 17
- 11 甦った出雲大社の門前町ー神門通りー 島根県出雲市 18
- 12 石州赤瓦と歴史を活かしたまちづくり 島根県江津町 19
- 13 復活松原泉～住民の熱い思いで松原泉・小川を再生～ 愛媛県松山市 20
- 14 耶馬溪の自然と景観を守る 大分県中津市 21
- 15 大水害からの復興(地域の願いを込めて) 鹿児島県さつま町 22
- 16 光に満ちたまちづくり(ホテルとともに) 鹿児島県さつま町 23
- 17 古道ハンタ道(歴史の道)と世界遺産。郷土を愛し地域をおこすサークル活動 沖縄県中城村 24

大賞部門

- 1 黒塀プロジェクト 25
(黒塀一枚1000円運動と緑一口1000円運動による市民パワーのまちづくり) 新潟県村上市
- 2 かわ普請～ひょうたん島・青石護岸再生作戦～ 徳島県徳島市 26
- 3 賑わいを今に～飢肥城下町の取り組み～ 宮崎県日南市 27

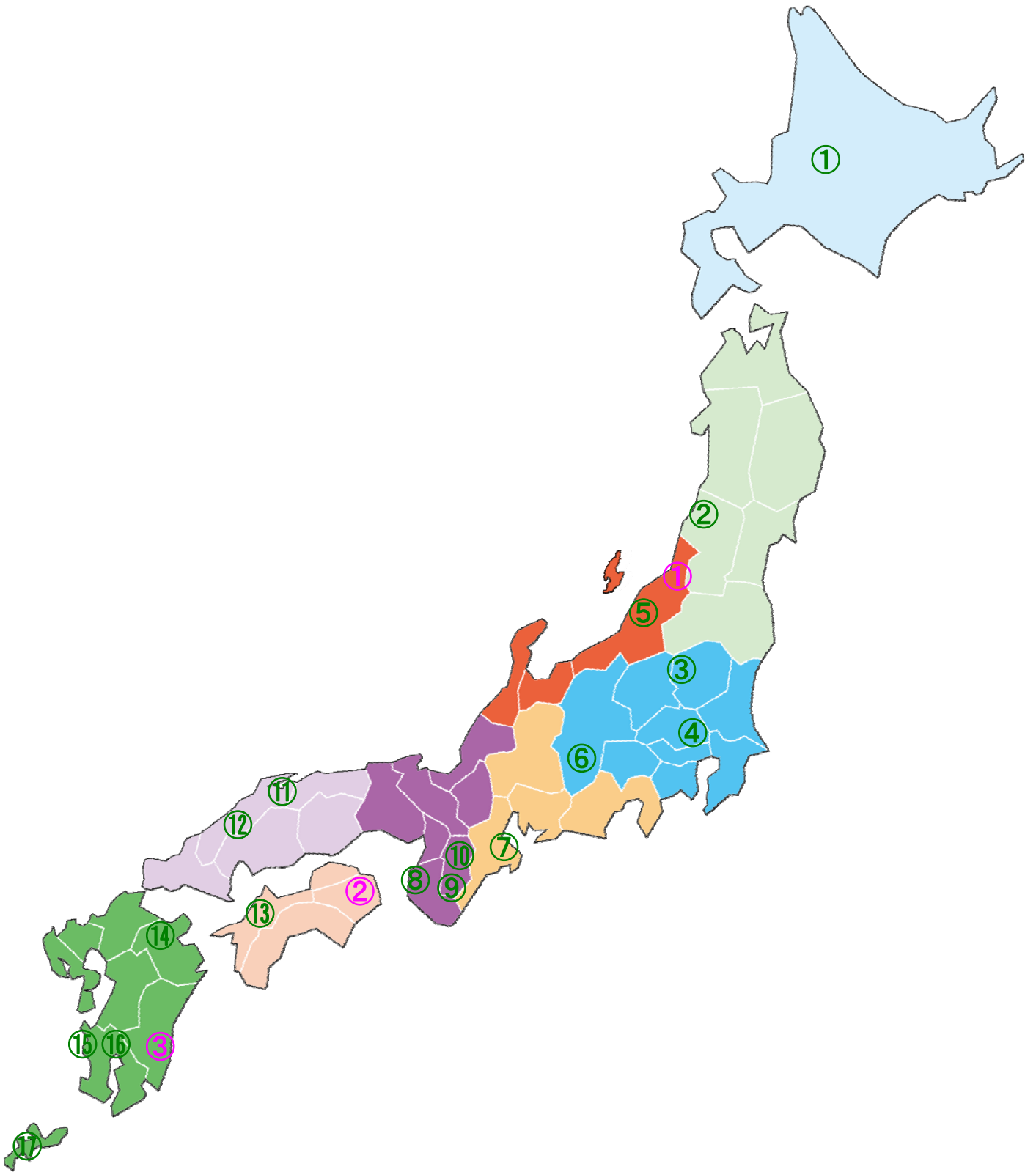
資料編

年度別テーマ一覧

28

選定案件一覧

30



手づくり郷土賞について

「手づくり郷土賞」の背景および目的

全国各地において、地域固有の自然や歴史、伝統、文化や地場産業等を貴重な資源として再認識し積極的に利活用した、魅力ある地域づくりに成功している事例が数多く見受けられます。

このように、地域の魅力や個性を創出している良質な社会資本及びそれと関わりを持つ優れた地域活動を一体の成果として発掘し、「手づくり郷土賞」として表彰するとともに、好事例として広く紹介することにより、各地で个性的で魅力ある郷土づくりに向けた取組が一層推進されることを目指しています。

「手づくり郷土賞」は昭和61年度に創設され、平成25年度で28回目の開催となる国土交通大臣表彰です。

地域の魅力を創出している、社会資本※及びそれと関わりがある優れた地域活動が一体となった成果を表彰する「手づくり郷土賞（一般部門）」、これまでに「手づくり郷土賞」を受賞したもののうち、なお一層の活動の充実が行われるなど地域づくりに貢献しているものを表彰する「手づくり郷土賞（大賞部門）」の2部門にて実施しました。

※原則として社会資本は国土交通省が所管するもの

「手づくり郷土賞」の選定対象

◆「手づくり郷土賞（一般部門）」

（募集対象）

地域の魅力や個性を創出している、社会資本及びそれと関わりのある地域活動が一体となった成果

（選考のポイント）

- ①社会資本の整備・維持管理・利活用にあたっての創意・工夫（地域特性を踏まえた整備・維持管理上の工夫、地域資源としての活用・育成等）
- ②地域活動における創意・工夫、取組の獨創性（新しい発想、住民自ら考え工夫を凝らした取組等）
- ③地域づくりへの成果及び波及効果（地域への思いに富んだ取組、地域づくりの枠を越えた効果等）
- ④今後の活動の継続性・発展性（住民が長く活動を続けられる仕組み、周囲を広く巻き込む工夫等）
- ⑤他の参考となるような先進性・先導性
- ⑥その他（上記以外の特に優れた内容）

◆「手づくり郷土賞（大賞部門）」

（募集対象）

これまでに「手づくり郷土賞」を受賞した社会資本又は社会資本と関わりのある活動を含む成果（たとえば、これまでに受賞した社会資本又は社会資本と関わりのある活動を含み内容が更に充実している

成果、これまでに受賞した社会資本又は社会資本と関わりのある活動を核とした周辺エリアを含む成果など）を対象とします。

（選考のポイント）

一般部門のポイントに加え、大賞部門においては以下のポイントも重視します。

- ⑦社会資本の地域への定着状況（地域のシンボルとして広く認識されている、多くの地域住民が日常的に利用している等）
- ⑧活動の継続状況（規模を広げながら着実に継続している等）
- ⑨活動の発展状況（新たな取組を創出している、他地域へ波及している等）

募集方法と選定

社会資本を有効活用し地域づくり等に取り組む活動団体が単体、又は社会資本を管理する地方公共団体（都道府県、市区町村）との共同で応募するものとします。地方整備局等で受け付けた応募資料をもとに、学識者等からなる「手づくり郷土賞」選定委員会による厳正な審査をした上で成果を選定します。

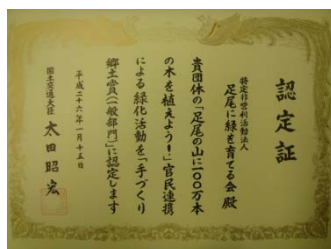
選定結果

平成25年6月から9月にかけて募集を行い、全国から「手づくり郷土賞（一般部門）」に40件、「手づくり郷土賞（大賞部門）」に6件、合計46件の応募がありました。

平成25年11月に開催された「手づくり郷土賞選定委員会」では、各選定委員により様々な観点から選考が行われ、「手づくり郷土賞（一般部門）」に17件、「手づくり郷土賞（大賞部門）」に3件、合計20件が選定されました。

認定証の交付

受賞団体には、各地方整備局長などを通じて、認定証が授与されるとともに、副賞として盾が贈呈されます。



認定証



副賞(盾)

手づくり郷土賞は、昭和61年度に創設以来、今年で28回目を迎えております。今年度も、全国各地から、数多くの取組の応募がありました。いずれの取組も、創意工夫に溢れ、地域の方々の郷土への熱い想いと地道な努力が伝わるものばかりでした。

今年度は、近年の傾向と同様に、河川や公園などの清掃活動や緑化活動による自然再生に関する取組が多くを占める一方で、都心部の賑わいづくりや古道整備などの取組についての受賞も目立ちました。このような変化は、新規投資の時代から、社会資本を維持管理・更新する時代へと移り変わる中で、既存の社会資本を如何に利活用して、地域づくりを図るのかへと、人々の意識も変わりつつあることを示しているようです。

また、一口に活動を行うと言っても、本賞の受賞案件の中には、社会資本の整備後から手を加えるのではなく、社会資本の整備段階から、行政と地域住民が協力しあって、成功している案件が多数存在しており、官民連携の進め方の一例を示しているといえます。

今後も、受賞された地域においては、活動の更なる発展に取り組まれるとともに、本賞の選定事例に蓄えられた叡智によって、魅力ある地域づくりが全国各地で展開されていくことを、選定委員会一同期待します。

第28回「手づくり郷土賞」選定委員会

委員長：	西村 幸夫	東京大学先端科学技術研究センター 所長・教授
	荻原 礼子	結まちづくり計画室 代表・まちづくりプランナー
	齋藤 潮	東京工業大学大学院社会理工学研究科 教授
	佐々木 葉	早稲田大学創造理工学部 教授
	田中 里沙	株式会社宣伝会議 取締役 編集室長
	田村 美幸	公共の色彩を考える会 名誉会長
	森反 章夫	東京経済大学現代法学部 教授/災害復興研究所 所長
	西脇 隆俊	国土交通省総合政策局長

西村 幸夫 委員長

手づくり郷土賞の性格もこのところ新規のインフラづくりから古道の復活や山・川の再生などすでにあるものの掘り起こしに傾斜してきましたが、今年の傾向として、これに都心部の賑わいづくりや新しい発想からのまちづくりという視点の活動がいくつか加わったことが挙げられます。

たとえば、大賞部門の餌肥城下町の取り組み（宮崎県日南市）はタイトルそのものが「賑わいを今に」というものでした。町並みの再生や看板の統一といったハード事業にコンサートや廃油キャンドルによるライトアップなどのソフトな工夫が重なって来訪客の増加に寄与しているのです。一般部門でも、舟参宮の再興（三重県伊勢市）は「いにしへの川みなとに賑わいをつくる」がうたわれていますし、山形県鶴岡市のナイトバザールのデイバザールへの拡大展開は「商店街「みち広場」の整備と運営による賑わいづくり」がタイトルでした。

もうひとつの特色である新しい発想のまちづくりでは、大賞部門の黒塀プロジェクト（新潟県村上市）の取り組みが出色です。黒塀1枚千円から緑一口千円運動へと手づくりの市民運動がまちの景観をより魅力的なものへと変えていっているのです。一般部門では阪神大震災の被災児童の受け入れが自然や田舎の癒しの力の再発見につながった美瑛川さと川づくり（北海道旭川市）などにこうした新しい発想の芽をみることができます。

受賞された皆様、おめでとうございます。これからのますますの活躍を祈念いたします。

荻原 礼子 委員

今回の選定にあたり、この「手づくり郷土賞」の意味について考えてみました。

地域団体が主に自力でつくりあげた魅力的な地域環境は、そのご努力についてももちろん大きな評価が与えられるべきと思います。ただこの賞は市民の環境形成に対する努力をたたえるだけでなく、「官民の協働により生み出された魅力的な環境」について、公共事業の目指すべき形として評価することに大きな意義があるように思います。

日本の地域では、使える予算もどんどん減ってきていますし、ハード事業だけでは地域の課題の解決がなかなかできないことも明らかになってきています。「何をすべきか」どの地域も模索している状況です。

今回受賞した事業の中には、公共事業を上手に活用して官民が地域や場の将来像や夢を共有して魅力的な環境を生み出し、さらなる魅力づくりに汗を流し、その場を使ったイベント等による地域おこしに発展させている例がたくさんありました。この賞で紹介された事業は、限られた予算で大きな事業効果をあげる知恵の宝庫だと思います。地域の個性や文化を育て、地域の人のつながりを再生していくような公共事業のあり方のモデルとしてタンポポの種を飛ばし、他の地域に広がっていくことを切に願います。

齋藤 潮 委員

受賞者の皆様、おめでとうございます。「手づくり郷土賞」に毎年40~50件の応募があることに驚くばかりです。ふるさとを少しでもよくしようと働く人々は尽きることがない、ということでしょう。さて、受賞したとりくみの中でわたくしが最も印象に残ったのは「越後みしま竹あかり街道」です。里山維持のために伐採された竹を廃棄せず、芸術的なシーンの素材として活用するしくみは大事だと思いました。なぜなら、それは継続性と創造性のリンクを予感

させるからです。里山維持だけなら、それ自体に意義があるとしても重荷になっていく恐れがある。ともすると特定の世代だけが関わり続けることになりそうです。しかし、伐採された竹で灯具をつくって展示するとなれば、その創造性の源泉としての伐採作業はいろんな世代に引き継がれていくだろうと思うのです。竹あかりづくりは幼い子供達も楽しめる。芸術家の卵や時にはプロのアーティストが参加してホンモノを見せてくれる可能性もある。これらは伐採竹を必要とする積極的な理由になります。そのことが大事な里山管理に繋がる。まさに、ハレとケとが見事にリンクした「手づくり」の活動だと思います。

佐々木 葉 委員

賞にはこれまでの蓄積と成果を讃えるものと、これからの可能性に期待を託すものがあると思う。手づくり郷土賞は前者が主たる対象となる。大切なことだ。しかし、地域の人々が自らの手で、自らの地域を変えていくというそのチャレンジングな活動は、たとえそれが小さなものであっても、現在の必ずしも順風満帆ではない国土や自治の形に新しい問いかけとなるのであれば、手づくり郷土賞として讃え、広く世に知っていただきたいと思う。奈良における古道の整備は、車を前提とした道のネットワークによる国土観へ一石を投じるものとして、私は高く評価した。地方でのまちづくりをお手伝いしていると、高々数十年、長くて百年程度の歴史しかない近代の文明装置で形作られた国土の底に、数百年から千年単位で続いてきた人々のくらしの知恵が脈打っているのを感じることもある。そういった資源を自らの手で掘り出して磨き、千年単位の故郷をつくっていく活動。今後ともそういったダイナミックな創造的展望をいだけさせてくれる活動の応募を期待したい。

田中 里沙 委員

自然、文化、風土、伝統産業など、独自の資源を活かしながら魅力ある地域をつくる取り組みは、本賞の歴史とともに継続しながら進化し、発展していると感じました。ボランティアの方を中心に、川、堤防、公園、里山などの整備に力を入れる活動は、地域の多様な世代や立場の方をつないでいて、「せっかく取り組むなら、全力で楽しく」という思いが一つになり、圧巻の景観や魅力的な空間が作り出されることが素晴らしいと思います。

また、自らの手で、力をあわせて創出された場の価値をさらに高めていくためには、人が集まる企画やイベントが欠かせません。受賞団体は、独自の楽しい計画を日常的に考え、実行していました。地域の特性を踏まえ、人をひきつけて夢中にさせるような試みを考えるためには、その土地や関わる人々の深い理解や探求が必要だと思います。

今後も、一時的な盛り上がりや集客にとどまらず、人と人、人と空間のコミュニケーションによって、長い時間軸で地域の構想を検討していくことを期待したいところです。応募案件全体から、世の中における「社会資本」の捉え方は法律で定められている以上に幅広く、多様なものと捉えられていて、ここにも未来への可能性を見いだすことができました。

田村 美幸 委員

今回で28回をむかえたこの「手づくり郷土賞」は、ここ数年で、行政投資型の社会資本整備事例から、地域住民参加あるいは、地域住民主体の社会資本整備や維持管理の活動事例へとはっきりとシフトしてきています。それは、住民が自分の住んでいる環境に関心をめぐらす余裕が出来てきたからだだと思います。そして自分達の環境を見つめ、自らがその環境を良くする

活動に関わることによって、郷土が快適になり、美しくなって愛着が持てるようになったのでしよう。活動に参加することによって、地域の連体感を味わえ、その結果が目に見えると、それは楽しみとなってゆくのです。今回の入選事例の多くから、このことが読み取ることが出来ます。勿論、行政や専門家のサポートがあってこそ、結果はより魅力的になるのです。みんな、その楽しみが分かってきたのだと思います。その自覚を持たた大人達が、その活動に子供達を巻き込んで、郷土を愛する心を育ててゆくのです。子供の時は別段興味が起きないかもしれませんが、彼等が大人になった時、そのようなまちづくり活動は、郷土愛となって思い出されることでしょう。

森反 章夫 委員

河川、堤防、道路など社会資本の武骨な行政の再整備に呼応して、住民の皆さんが結集し、花、松などを植える。イベントをおこなう。こうしたささやかな公民の連携が、武骨な社会資本を、景観として豊かなものに変えていく。この社会資本の変成、あるいは、住民による再確保こそが、社会資本の新しい在り方を問い続ける契機になる。社会資本は、身近であればこそ、住民の活動の場、舞台にもなるということを、思い知らされる。こうしたアダプト・プログラムの手法が、この国土の至る所でおこなわれていることの社会的な意義はおおきい。

今回の応募のなかには、自然に帰ろうとする「古道」を市民が甦らせ、再生させたプログラムがあった。便利とか、効率とか、使用頻度などの近代的基準では到底理解しがたい所業である。だが、社会資本の原型とはなにかを一挙に明示する。その古道を辿ることは、道を創り出し、維持していくことと生活の在り様との密接な関わりを伝える。

おもえば、手づくり郷土賞に応募される活動の多くは、社会資本としての港湾、河川敷、道路などを市民住民の側に引き寄せようとする試みに満ちている。その工夫の多彩さを許容することが、あすの社会資本の在り方を示唆している。

美瑛川さと川づくり

— 未来を担う子供達に誇れる「ふるさと」をつくろう —

特定非営利活動法人 グラウンドワーク西神楽

北海道の中央部に位置する十勝岳連峰を水源とする美瑛川は、美瑛町から旭川市にかけて辺別川などの支流を集めながら流れる一級河川です。その美瑛川・辺別川が地域の中心を流れる旭川市西神楽地区は、周辺に観光地として知られる青い池や美瑛の美しい丘陵地形など、北海道の雄大な自然に囲まれた地域です。

平成5年から地域の若手農業者が行っているまちづくり活動の中で、阪神大震災の被災児童23名の疎開を受入れたところ、都会から来た子供達が見違えるように元気になって帰郷したことから自然や田舎の偉大さに気付きました。

その後、農業を中心とした地域の生活と関わりの深い美瑛川・辺別川の川づくりを住民主体で行うため、「特定非営利活動法人 グラウンドワーク西神楽」を設立、美瑛川さと川づくり事業を発

足し、ビオトープやフットパス整備、環境学習、シンポジウム等を実施し、今年で16年目となります。

「まちづくりボランティアの目的は地域の課題を解決すること」と考え、課題を整理し、受け皿となる7つの専門委員会を組織しました。その道に詳しい委員がリーダーとなり、河川を中心とした歴史の継承や、水防等の自主防災組織設立に向けた活動、高齢化が進む農村地域において高齢者が安心して暮らせる地域づくりを意欲的に実践しており、10名程度で始めた活動は、現在100名を超え、着実に地域に根ざしています。

これまでの活動や、年間来場者が4万人を超える手づくりパークゴルフ場の整備等により、美瑛川・辺別川は地域住民の大切な交流の場となっています。



自然観察会を年間約8回実施し、今年で16年目



東日本大震災の被災児童がホームステイ



自然散策路にて、地域住民による環境学習



利用者が年間4万人を超えるパークゴルフ場

冬期間に実施している小動物の足跡調査

- ◆所在地
北海道旭川市西神楽地内
- ◆活動内容
河川周辺の生態系調査・環境学習（年約8回）、手づくりパークゴルフ場の運営 など
- ◆活動主体及び連絡先
特定非営利活動法人 グラウンドワーク西神楽（0166-75-5305）
※功労者名：岩隈 利輝（日本工業大学准教授）
千賀 裕太郎（東京農工大学大学院教授）
- ◆対象となる社会資本
一級河川美瑛（びえい）川、辺別（べべつ）川
※管理者：国土交通省旭川河川事務所（計画課：0166-48-2131）



商店街「みち広場」の整備と運営による

山形県鶴岡市

賑わいづくり

～デイバザール、ナイトバザール、夢やたい

鶴岡山王商店街振興組合

手づくり郷土賞

講評

一般部門

大賞部門

資料集

鶴岡市中心部に位置する山王地区は、現道を拡幅する計画で都市計画決定されている地域です。事業が具体化するにあたり、支障となる店舗の廃業や郊外への移転を促すことになり、地域の衰退につながるのではないかと懸念が生じました。そこで、車道幅員を狭め、その代わりに歩道を広くすることにより、全体を「みち広場」として活用し、地域コミュニティの維持、活性化を図ることとしました。

「鶴岡山王商店街振興組合」では、20年以上も継続して、第3土曜日に「ナイトバザール」を開催し、商店街のみならず多くのボランティアや学生たちと会場を盛り上げ、市民や観光客で賑わう商店街づくりを進めてきました。現在では、毎週土曜日に「デイバザール」「さんのう夢やたい」も開催しています。

道路改良事業の際には、商店街だけでなく市民を巻き込んでワークショップを重ね、商店街の活性化を主眼とした道路改良と、それをどう使って活性化につなげるのかを議論しました。また、日常的にアピールするアイテムとして、ワークショップで考案したポラードに季節感のある花を飾り、イベントごとにのぼり旗を立て替えるなど賑わいを演出しています。この他にも、大学、NPO、学生などと深く連携したことにより、イベントの継続性が確保されました。これらの成果として、減る一方だった商店街の店舗数が増加に転じ、若者の出店希望者も増えています。

道路改良や各種イベントに加え、持続可能な商店街づくりに向け、共同店舗整備事業やまちづくり協定に基づく各個店のおもてなし空間づくりの三本柱で、商店街の総合的な改善も進めています。



融雪設備により、冬でも雪の無い商店街へ冬期間のイベント開催も可能に



市民も巻き込んだワークショップ開催



冬でもやっている「夢やたい」



8月に歩行者天国にして行うナイトバザールの様子 皆で踊る「おひさま踊り」



多くの人で賑わうナイトバザール

- ◆所在地
山形県鶴岡市山王町地内
- ◆活動内容
デイバザール、さんのう夢やたい（毎週土曜日開催）
ナイトバザール（5月～10月の第3土曜日） など
- ◆活動主体及び連絡先
鶴岡山王商店街振興組合（0235-24-8987）
- ◆対象となる社会資本
市道南町荒町大宝寺町線
※管理者：鶴岡市建設部（都市計画課：0235-25-2111）



「足尾の山に100万本の木を植えよう！」 官民連携による緑化活動

特定非営利活動法人 足尾に緑を育てる会

栃木県日光市足尾町松木地内の松木山腹工では、煙害によって裸地化した渡良瀬川上流部の山々に山腹工を実施することにより、下流域における土砂災害を防いでいます。山腹基礎工上に植栽をすることによって早期の緑化を促し、山腹工としての機能をより発揮しています。

「足尾に緑を育てる会」は、渡良瀬川上流域足尾銅山周辺の荒廃地に緑を育てるため、渡良瀬川流域の5つの市民活動グループが事務局となり、発足したボランティア団体です。平成8年から、春の植樹デー、夏の草刈デー、秋の観察会、足尾グリーンフォーラムの実施、体験植樹型環境学習の指導等を行っており、

一般のボランティアを募り、植樹活動を行っています。官民連携の活動としては、行政にとっては植樹によって砂防施設の安全性が増すとともに経費削減効果や砂防事業のPR効果があり、会としては植樹場所の確保ができ、荒廃した足尾の緑化活動として強力なPRとなっています。

春の植樹デーは、平成25年には参加者1,350人で5,800本を植え、累計では、参加者約2万人で植樹本数は72,000本となっています。さらに、体験植樹も含めると、累計で約13万人が157,292本の苗木を植えたこととなります。



砂防施設(山腹工)。ここにボランティアに呼びかけ植樹を実施。



夏の草刈りデー。植樹デー実施箇所の草刈りをボランティアが実施。



足尾グリーンフォーラム。今後の植樹活動のあり方についてのパネルディスカッション。



春の植樹デー。山腹工箇所に大勢の方が植樹。



体験植樹。急斜面に子ども達が植樹。環境学習の一環でもあり需要拡大。

- ◆所在地
栃木県日光市足尾町松木地内
- ◆活動内容
春の植樹デー(4月)、夏の草刈りデー(7月)、秋の観察デー(11月)
足尾グリーンフォーラム(8月)、体験植樹型環境学習(4~11月、
約150団体)、作業デー(毎月第3土日曜日) など
- ◆活動主体及び連絡先
特定非営利活動法人 足尾に緑を育てる会(0288-93-2180)
- ◆対象となる社会資本
松木山腹工
※管理者: 国土交通省渡良瀬川河川事務所(代表: 0284-73-5551)



遺そう我々の郷土を！ 伝えよう100年後の子ども達へ！

特定非営利活動法人 幸手権現堂桜堤保存会／幸手市

手づくり郷土賞

講評

一般部門

大賞部門

資料集

幸手権現堂堤は、平成23年に埼玉県の都市公園として供用されました。幸手権現堂桜堤保存会は、平成23年度に埼玉県より管理者として指定され、幸手市とともに管理運営を行っています。

また観光事業については、幸手市の協力を得ながら事業を展開しています。

桜が終わると草が生え荒涼としてしまう堤を見て、「子どものころ川で魚を捕まえ、土手を駆け回った。あの美しい土手に戻せないか。」と、子どもの頃、ここ権現堂堤を遊びの拠点としていた人達を中心となり、平成8年12月に幸手権現堂桜堤保存会を立ち上げました。その後平成16年にNPOを取得しております。

荒廃した堤の草刈や清掃、崩壊した危険な法面の修復等を行い、四季を通して多くの人に訪れてもらう場所にしようと、現在は概算で桜が

1,000本、紫陽花が15,000株、曼珠沙華が100万本、水仙が50万本にまでなりました。さらに、小学生の総合学習として権現堂の歴史を伝える活動、園内で収穫したかぼちゃを福祉施設に食材として提供、ヤギによる除草を行っています。

立ち上げから現在に至るまで、地域との連携を常に意識して活動をしてきました。会員の多くは地元、つまり権現堂堤の近くに住む人たちです。現在会員は84名ですが、それ以外にボランティアとしてクリーン作成（月1回のゴミ拾い）に参加してくれる人たち、貴重な植物（フジバカマ）が育つ環境を整えてくれる人たちがいらっしやいます。

また花（紫陽花、曼珠沙華、水仙）を植樹していますが、提供していただける方が後を絶ちません。



法面の土留め作業、法面を整地し法面は崩れやすいため、土留めを実施。



昨年の3月からはじめた事業。ヤギを利用して園内の除草を試みようとするもので、ヤギeco事業と命名。



活動の拠点の幸手権現堂堤、約1キロの堤に約1,000本の桜、堤の下には約47,000㎡の菜の花畑の絨毯。



階段を作っている様子。会の設立当時、階段はなく、ここを訪れる来園者の利便性を考え階段を設置。



平成12年に500本の曼珠沙華を植栽し、現在は100万本の曼珠沙華が織り成すレッドカーペット。

- ◆所在地
埼玉県幸手市内国府間地内
- ◆活動内容
桜（3～4月）・紫陽花（6～7月）・曼珠沙華（9～10月）・水仙の管理（1～2月）、土手の清掃（毎月第4日曜日）・草刈（5～11月）、小学校の総合学習（歴史を伝える活動（5月初め）、かぼちゃの栽培（4～8月））、ヤギeco事業 など
- ◆活動主体及び連絡先
特定非営利活動法人 幸手権現堂桜堤保存会（0480-44-0873）
- ◆対象となる社会資本
幸手権現堂堤
※管理者：幸手市（0480-43-1111）



「越後みしま 竹あかり街道」

三島ライトアップ実行委員会

三島地域は面積の約6割が森林という緑豊かな地域で、里山からの豊富な湧水に恵まれ、それを活かした醸造産業等も発達してきました。

しかし近年、高齢化が進み森林の管理不足から、森林内への竹の浸食による荒廃が進んでいます。

三島ライトアップ実行委員会は、竹を伐採することで里山の荒廃を防ぎ植物相の健全化と水資源の回復を育むとともに、啓発活動として伐採した竹をデザイン豊かに様々な竹灯籠に加工し、越後三島・脇野町の本町通りの酒蔵、寺社仏閣が建ち並ぶ風情ある景観をライトアップする「越後みしま 竹あかり街道」イベントを平成22年から開催しています。

里山保全活動は長岡造形大学や市民ボランティア、当実行委員会等で行っていますが、イベン

トボランティアには脇野町地区会や中学校生徒会、小中学校PTAなどの団体へ呼びかけを行っており、地域一体的な活動になるよう取組んでいます。

イベント会場では沿道の歴史ある建物、自然などを約50基のLED照明と約25,000個の竹あかりで双方の光の饗宴を演出したり、長岡造形大学をはじめ多様な団体と協力し、地域固有の貴重な財産をライトアップすることで来場者から魅力を発見・再認識していただいています。また、イベントに子供達が参加して地域固有の風景、文化にふれることにより地域への愛着心、誇りが醸成されていくため後継者の育成にもつながっています。



里山保全のため繁茂した竹を伐採



三島オリジナルのニコニコ竹灯籠



地元中学生、地元ボランティアによるろうそく設置



長岡造形大学デザイン本町通りライトアップの様子



本町通り沿いの神社のライトアップの様子

- ◆所在地
新潟県長岡市脇野町地内
- ◆活動内容
竹灯籠によるライトアップイベント（毎年1回開催）
- ◆活動主体及び連絡先
三島ライトアップ実行委員会
※ 代表：増間 栄久雄（090-2214-4932）
- ◆対象となる社会資本
越後三島・脇野町本町通り（市道三島274号線）
※管理者：長岡市三島支所（産業建設課：0258-42-2249）



天竜川を次世代に引き継ぐ 「天竜川ゆめ会議」

長野県駒ヶ根市

特定非営利活動法人 天竜川ゆめ会議

手づくり郷土賞について

講評

一般部門

大賞部門

資料集

天竜川は諏訪湖に源を発し、伊那谷を南北に貫く日本屈指の急流河川です。古来より幾多の災害をもたらし、「あばれ天竜」という異名をもつように人々から恐れられ、水害との戦いを余儀なくされてきました。しかし、天竜川は流域の人々に自然の恵みを与え、実りをもたらし、固有の文化を育む土壌を与え、伊那谷に住む人々にとって郷土の誇りであり、母なる川です。

天竜川河川整備計画の策定に先立ち、地域住民と河川管理者により「天竜川ゆめ会議」が平成12年に設置され、①流域住民の意識、②環境、③利用、④治水の4つの柱からなる、天竜川のみらい像を描き出した『天竜川みらい計画』が平成14年3月に決定されました。

その後、平成14年7月からは市民団体としての活動を開始し、平成18年には「特定非営利活動法人 天竜川ゆめ会議」としてNPO法人の認証を受けて、天竜川みらい計画の実現に向け、天竜川の景観や環境を、自信と責任を持って次世代に引き継ぐための活動を続けています。

天竜川ゆめ会議では、設立以来実施している外来種の駆除等の環境保全対策、シンポジウム等の講習会には毎年数百人が参加しています。また、下流域の環境問題を学習するための「遠州灘アカウミガメ放流ツアー」には毎年約70名の親子が参加する等、活動が地域に広がっています。

また、水防協力団体として広報活動をする等、全国でも先駆的な活動をしています。特に、多自然川づくり研修会等の勉強会には地域の小中学生から高齢者まで幅広く参加し、様々な視点から、より「いい川」にするため、行政への提言を行っています。

外来種アレチウリの駆除では、実施会場に隣接する地元自治会、中学校生徒会などに出前講座を実施したことから、地元市町村、自治会、中学校生徒会・PTAなどが参加するようになり、さらに統一行動日に合わせて、地元住民が自主的に開催する会場が増加しています。



有害帰化植物アセチウリ駆除



有害帰化植物ニセアカシア駆除



遠州灘アカウミガメツアー



天竜川みらい計画のその後の座談会



流域の仲間たちのフォーラム



多自然川づくり研修会

- ◆所在地
長野県岡谷市地内釜口水門～長野県天龍村地内
- ◆活動内容
外来種駆除活動（年2回）、メールマガジン発行（年40回）、アカウミガメ放流ツアー（年1回）、川に関するシンポジウム・勉強会（随時）、多自然川づくり研修会、水防協力団体として広報活動を実施 など
- ◆活動主体及び連絡先
特定非営利活動法人 天竜川ゆめ会議（0265-83-7744）
※代表理事：福澤 浩
- ◆対象となる社会資本
一級河川天竜川
※管理者：国土交通省天竜川上流河川事務所（代表：0265-81-6411）



舟参宮の再興 いにしへの川みなとに賑わいをつくる

かみやしろ

特定非営利活動法人 神社みなとまち再生グループ/伊勢市

神社港は、おかげ参りと呼ばれ伊勢神宮への参拝が大流行した江戸時代に、尾張、三河、遠州から海を渡って伊勢神宮を目指す舟参宮の最寄港として多くの人々で賑わいました。しかし、明治時代以降、旅客・貨物輸送ともに海上交通の舟から陸上交通の鉄道・自動車へと変遷し、港内へ砂泥が堆積し大型船の入港が困難となったこと等も相まって衰退の一途を辿り、現在に至っています。

神社港地区を含む周辺港湾区域について、地域住民を主体とする市民や訪れる人々がふれあう新たな広域交流拠点として再生すべく、平成10年に宇治山田港湾整備促進協議会が設置され、地元住民と行政で議論を重ねた結果、水上交通ネットワークの拠点ターミナルとして神社港に「海の駅」が整備されることとなりました。駅舎は寄付を受けた民家を改修することにより、木造船「みずき」の利用者待合所、寄港者の滞在スペース、集会室等に活用し、地域住民や訪れる人々のふれあいの場になっています。

特定非営利活動法人神社みなとまち再生グループは、歴史文化あふれるみなとまち神社港

の再生を図ることを目的に、地域に根ざした人々が主体となり平成14年に設立されました。

みなとまちづくり活動としては、木造船「みずき」運航によるかつての舟参宮の再現や伝統行事、愛知県篠島との「おんべ鯛」を通じた地域間交流など海洋レクリエーションの振興に努めています。また、「みなとまち館」を開設し、伊勢の舟運文化及びみなとまちの歴史や街並みの資料収集や展示、紹介などを行っています。

地域づくり活動としては、高齢者や放課後児童対策として、「老人憩いの家 かたふりの館」や「はまっこ学童クラブ」の開設をしたり、地域の学童に対して、木造船・シーカヤックによる船遊び体験などを開催しています。

また、約10年前から毎月第一日曜に、地産地消市場「辰の市」を開催したり、東日本大震災以降は津波対策勉強会を開催するなど、地域を巻き込んだ活動に取り組んでいます。

これらの取り組みの結果、世代を超えた多くの人々が活動に参加することで地域のふれあいの場となり、コミュニティの再生に大きく貢献しています。



海の駅神社



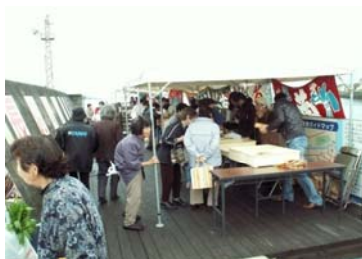
神社港



木造船「みずき」運行



おんべ鯛行事



地産地消市場「辰の市」



津波講習会

◆所在地

三重県伊勢市神社港地内

◆活動内容

木造船みずきの運行（4～11月各月2回）、おんべ鯛行事（年1回）、辰の市（月1回）、カヌー大会（年1回）、川ゴミパトロール（月1回）のほか、老人憩いの家、はまっこ学童クラブ、津波講習会などを実施

◆活動主体及び連絡先

特定非営利活動法人神社みなとまち再生グループ（0596-36-3755）

※理事長：中村 清

◆対象となる社会資本

伊勢市神社海の駅

※管理者：伊勢市（代表：0596-21-5582）



手づくり郷土賞について

講評

一般部門

大賞部門

資料集

「水軒堤防の再生」と 「市民の公園の実現」

水軒の浜に松を植える会

手づくり郷土賞

講評

一般部門

大賞部門

資料集

和歌山市西浜にある「水軒堤防」は、江戸時代中期に整備され、昭和34年和歌山県の史跡にも指定された約1 kmの石積み堤防です。この堤防を含めた「水軒の浜」では、昭和40年代に、前面の海岸が埋め立てられ工業団地になるまでは、大勢の人が集まる白砂青松の美しい浜の海水浴場として、利用されていましたが、埋立て後、海岸には、不法投棄が絶えず、かつての美しい砂浜の姿は、消えて行きました。

「水軒の浜に松を植える会」では、「水軒の浜」を清掃し、埋立て後に激減した松を復活させることによって、美しい風景を取り戻すことを目的に、住民の有志で結成しました。

同会では、基本コンセプトを『水軒の浜を「史跡石積み堤防」、「白砂青松」、「健康推進」をテーマにした歴史公園に！』と、目指す方向を明確にして、平成20年から活動を行っています。主な活動内容は、「水軒の浜（延長約1.7km）」にて、松などの植樹・清掃や公園整備活動に取り

組んでいます。

植樹・清掃活動においては、地元の小・中学生を参加させて、継続的に活動を行えるための動機付けをする工夫をしており、その工夫として、2000本以上の松のデータを植樹者毎に管理しています。他にも、校区内の西浜中学校校歌の歌詞にある浜木綿(はまゆう)や桜など様々な種類の植物を植えています。

また、公園整備活動では、遊具、ドッグランやフットサルなど集客施設を整備し、集客の仕組みだけでなく、東南海地震発生に伴う津波襲来に対する防災拠点として、「水軒の浜」の高台の土地を更に高上げし、平時は、見晴台とし、災害時には、命の山となる整備をし、「水軒の浜」が郷土愛を醸成する場になる取り組みを行っています。

また、近隣地区の名勝和歌の浦にて、「玉津島保存会」が設立され、文化的な活動が始まるなど、周辺への波及効果も、伺えます。



不法投棄が多かった水軒堤防



松の植樹をする中学生



整地前の様子



整備後の様子

- ◆所在地
和歌山県和歌山市西浜地内
- ◆活動内容
日々の清掃活動、年5回程度の水軒の浜クリーン作戦、地元中学生による松の植樹（平成20年～）、公園整備、シンポジウム開催 など
- ◆活動主体及び連絡先
水軒の浜に松を植える会（073-444-0766）
- ◆対象となる社会資本
水軒堤防
※管理者：和歌山県県土整備部港湾空港局（港湾空港課：073-441-3163）



四百年の歴史に磨かれた町なみ

特定非営利活動法人 大和社中/奈良県五條市

五條新町地区は、今から400年前、時の領主が城下町の振興策として、93軒の町家を取り立て、その諸役を免許したことで商人の町として繁栄しました。今でも江戸から昭和初期までの様々な年代の建築物が多く、すぐれた町なみを形成しています。平成22年五條市新町通りが全国88番目の重要伝統的建築物群保存地区に選定されています。

昭和50年に国立文化財研究所が行った新町通りの調査において、極めて高い評価を得たものの、規制が町なみの荒廃を促す結果となりました。この貴重な財産を守るべく、有志により町なみ保全とその有効活用を目的にまちづくり団体「新町塾」が住民主導で立ち上げられました。さらに、平成17年3月にはNPO法人大和社中の設立に至りました。

立ち上げ時は、新町の景観維持を目的に、電柱等の特定色への塗装、無電柱化への働きかけ等地道な活動を行い、観光客誘致と住民の意識改革を目的に「かげろう座」を活動の軸としていました。平成23年度より公共施設の指定管理者となり新町地区の中核施設「まちや館」の運営も行っています。最近では、年間を通じて開催回数を平準化した小規模なイベントを数多く行い、訪問者数を安定させる方針として進行中です。また、空き家対策として、町家レストランの整備運営を行う等商家町の復活を目標に活動を行っています。

高齢者の生きがい事業として、小物等の加工品を製作・販売への広がりや、高齢者生活支援として、買物代行を始めるほか、アートの町としても地域を活性化させる動きがみられます。



伝統的な雰囲気を思わせる新町通り



美しい町なみで開催され盛況のかげろう座



アート等を取り入れた活動にも積極的



町家の保全や空家の有効利用の取組みでも活躍

- ◆所在地
奈良県五條市新町地内、五條市五條地内、五條市本町地内
- ◆活動内容
「まちや館」の運営、空き家対策事業（レストランの整備運営等）、買物代行業業、五條・町家の芸術祭 など
- ◆活動主体及び連絡先
特定非営利活動法人 大和社中（0747-26-6677）
- ◆対象となる社会資本
五條新町地区の町なみ と まちや館
※管理者：五條市都市整備部（都市計画課：0747-22-4001）
五條市教育委員会事務局（文化財課：0747-22-4001）



古道「七曲道」の整備

やまと郡山環境を良くする市民の会

手づくり郷土賞

講評

一般部門

大賞部門

資料集

奈良県大和郡山市と平群町を結んでいる山道に地元では「七曲道（ななまがりみち）」と呼ばれる古道があります。途中で法隆寺方面から松尾寺の南惣門に至る参道と合流しており、古来から寺の参道や、山から薪や木材を運び出す道として、また大阪方面への街道として利用されてきました。しかし自動車の普及とともに利用されなくなり、この古道「七曲道」には、泥濘（ぬかるみ）ができ、倒木や雑木が生え、一部が崩れたり、道が狭くなっているところもできて廃道同然になっていました。

この廃道同然であった古道「七曲道」を甦らせようと「やまと郡山環境を良くする市民の会」会員の呼びかけにより、地元自治会と地元中高一貫校の奈良学園生徒会の有志の参加を得て古道整備を実施することとなりました。

「やまと郡山環境を良くする市民の会」は、地元自治会、奈良学園生徒会の有志の手で古道を約350m整備し、散策路としてみごとに甦らせました。完成した「七曲道」を後世につないでいくため、地元小中学生も参加するイベントを企画するなど工夫が凝らされています。さらに、今年度からは「歩きやすい道」から「歩きたくなる道」とするために四季の変化を表す樹木等を植える工夫も凝らしています。

会の活動は、七曲道の整備の他にも、市内の河川や道路の清掃の実施など、地道に様々な地域づくり活動を実践しています。

現在では、松尾寺でも松尾寺開山舎人親王伏し拝み伝承地などの整備を行っています。

健康にと、毎日松尾寺まで歩いていた人たちは、県道から自然の「七曲道」に代わりました。



汗水流しながら整備を行うメンバー



甦った古道「七曲道」を踏みしめるハイカーたち



小・中学生も参加の除幕式



古道「七曲道」の整備完成記念講演会

- ◆所在地
奈良県大和郡山市山田町地内 ～ 奈良県斑鳩町白石畑地内
- ◆活動内容
七曲道の整備、市内の河川や道路の清掃の実施（月1回程度）、公園、バス停等への植樹、歴史文化を後世に繋ぐための講演会 など
- ◆活動主体及び連絡先
やまと郡山環境を良くする市民の会（0743-53-9439）
- ◆対象となる社会資本
七曲道
※管理者：大和郡山市（代表：0743-53-1151）



甦った出雲大社の門前町－神門通り－

神門通り甦りの会/島根県

出雲大社の参詣道である「神門通り」は、国鉄大社線の開通にあわせ整備され、沿道には歴史的建造物や旅館、土産物店が軒を連ね、多くの参拝客で賑わう門前町として栄えてきました。

しかし、車社会の到来と共に国鉄大社線の廃線などの影響により、参拝者の動線が変わり、歩行者が減り、かつての賑わいが失われ、空き店舗が目立つようになっていました。

こうした中、出雲大社の「平成の大遷宮」を好機と捉え「神門通り」に賑わいを取り戻し、風格と活気あふれる表参道に甦らすことを目的に、商店街の有志や地域住民等が中心となり、平成20年に「神門通り甦りの会」が結成されました。

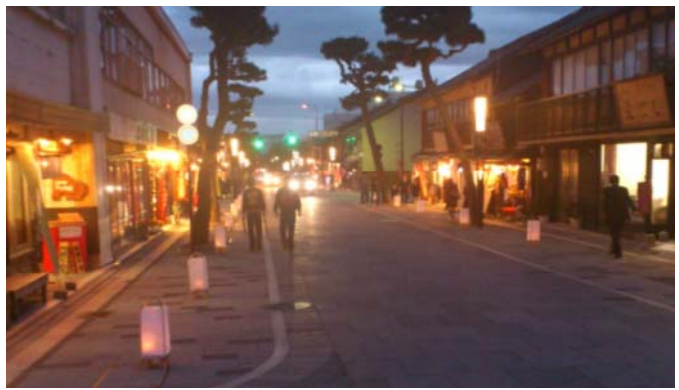
神門通りの再整備は、地域住民や沿道店主等が参加したワークショップを幾度も重ね、多くの意見を取り入れながら進められました。

また、「神門通り甦りの会」は、ガイドマップ等の情報発信事業、日よけ暖簾等の修景事業、置き座（ベンチ）やフラワーポット等のおもてなし事業など、様々な取り組みを実施し、「神門通り」の魅力向上に努めています。

「神門通り甦りの会」のこれまでの活動、神門通り再整備等により平成17年に26店舗だったものが現在は69店舗に増え、多くの参拝客で賑わっています。今後も「おもてなし」の心により、より活発な活動へ発展することが期待されます。



賑わいを取り戻した「神門通り」



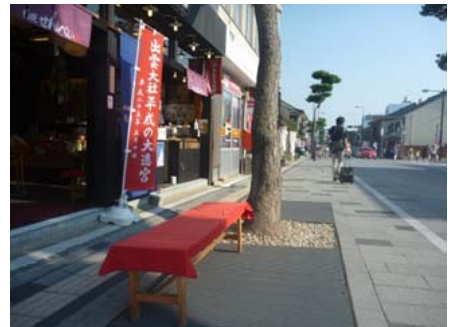
「神門通り」結灯籠



修景事業 日よけ暖簾



案内人事業



おもてなし特区での歩道内の「置き座」

- ◆所在地
島根県出雲市大社町地内
- ◆活動内容
 - ・イベント事業（神門通り結灯籠、神門通りピアガーデン、神門通り語り部の会）
 - ・情報発信事業（出雲大社参拝ガイドマップ作成、よみがえり瓦版の発行）
 - ・修景事業（統一バナー、日よけ暖簾設置、黒壁・黒瓦の採用）
 - ・おもてなし事業（案内人事業、きずなゆい、おもてなし講習会） など
- ◆活動主体及び連絡先
神門通り甦りの会（0853-53-3890）
※代表：田邊 達也
- ◆対象となる社会資本
神門通り（県道斐川出雲大社線）
※管理者：島根県出雲県土整備事務所（都市整備課：0853-30-5667）



石州赤瓦と歴史を活かしたまちづくり

本町地区歴史的建造物を活かしたまちづくり推進協議会/江津市

手づくり郷土賞

講評

一般部門

大賞部門

資料集

江津市本町地区は、昭和30年代まで市の中心的地域でしたが、各官庁施設の移転により地域の活力が失われていました。幸いにも高度成長期の社会資本の流れから外れ、歴史的なたたずまいが秘かに残されていました。平成11年の建築士会の活動からその価値が語られるようになり、歴史的な町並みを活かした地域活性化に取り組む「本町地区歴史的建造物を活かしたまちづくり推進協議会」が平成15年に発足しました。

解体除却が目前だった旧役場等の保存・改修・活用からまちづくりが提唱され、地域交流センターとしての活用や、無電柱化等の町並み整備を実施し、埋もれた地域の歴史の掘り起しも始められました。

本地域は、観光地を目指すような顕著な地域づくりではなく、小中学生の総合学習や、住民への歴史まちづくり教養講座、地域の環境、景観維持作業、歴史資源の調査、歴史的行事の「中日さん」復活など、「住みたくなるまち」「訪れたいまち」「人にやさしいまち」を目指した活動を目的としており、定期的に住民広報誌の発行も行っています。

また、若者と一体に企画した地域活性化イベントの「本町ふらり」は10回目を数え、当初の500人規模から、今では2,000人を超える規模となり、江津市において定着した行事となるなど、これからも歴史を活かした更なる「郷土づくり」の進展が期待されます。



高校生の絵画研修風景



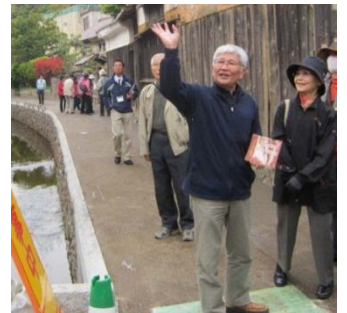
定着した活性化イベント「本町ふらり」



本町川界限



イベントでは定番の郵便屋さん



地域住民によるボランティアガイド

- ◆所在地
島根県江津市江津町地内
- ◆活動内容
「本町ふらり」(春)、祇園祭りに先立つ前夜祭(夏)の開催
歴史的行事の「中日さん」の復活、歴史・まちづくり講演会開催など
- ◆活動主体及び連絡先
本町地区歴史的建造物を活かしたまちづくり推進協議会(0855-52-5566)
※会長: 黒川 聡
- ◆対象となる社会資本
麓街道交流館(旧江津町役場)、旧郵便局、本町つどいの広場など
※管理者: 江津市役所建設部(都市計画課: 0855-52-2501)



復活松原泉 ～住民の熱い思いで松原泉・小川を再生～

松原泉を管理する会

かつての松原泉周辺は、樹林が茂り清涼かつ豊富な湧水があり多種多様な動植物が生息・生育していました。しかしながら、昭和30年代に行われた重信川堤防整備で、高水敷として埋め立てられました。時を経て、地域住民がかつてあった松原泉を取り戻そうとの熱意が高まり、平成15年度から自然再生事業を活用して清涼な水が湧く泉多様な動植物が生息・生育する小川、河畔林を再生し、地域住民等の憩いの場所としたものです。

事業主体である国土交通省が、地元説明会を実施した後、地域住民の松原泉再生への意識が高まり、地域住民主体による「松原泉を再生・保全する会（完成後は「松原泉を管理する会」に改名）」が平成15年9月に発足しました。

会合では、当時の松原泉・小川の景観をできる限り忠実に再生するために、泉の大きさ、形状及

び周辺の雑木林の樹種等を地域住民の意見を幅広く聴取、集約を行って計画に反映するなど、地元住民、大学（学識者）、NPO等及び行政が連携して行いました。整備中も泉・小川の細かな部分まで現地調整を行うなど、地域住民と一体となった整備を心がけ、平成18年7月に完成しました。

完成後7年を経過した現在でも、100名規模のボランティア清掃が年2回開かれるほか、ホテルの保全活動や小中学生、高校生、大学生の環境学習の場として利用されています。

最近では、俳句大会、観月祭などの地元住民主催の地域イベントの場に加え、企業の社会貢献活動の場としても活用されるようになるなど、地元根ざした活動として、今後の活動がますます期待されます。



松原泉を管理する会ほかによる除草



再生した松原泉の風景



毎年開催される地域恒例イベント「観月祭」



子供たちが中心となって作成した松原泉・小川の模型



松原泉で環境学習を行う地元愛媛大学生

- ◆所在地
愛媛県松山市森松町地内
- ◆活動内容
ボランティア清掃（毎年2回開催）、観月祭（毎年1回開催）
自然観察会、小・中・高・大学生の環境学習など
- ◆活動主体及び連絡先
松原泉を管理する会
※会長：森田 光一
- ◆対象となる社会資本
一級河川重信川（松原泉・小川）
※管理者：国土交通省松山河川国道事務所（河川管理課：089-972-0034）



耶馬溪の自然と景観を守る

NPO法人 耶馬溪の自然と景観を守る会

手づくりの郷土賞

講評

一般部門

大賞部門

資料集

耶馬溪は、紅葉の名所として全国的にも有名な地域です。また、青の洞門、競秀峰（中津市本耶馬溪町）等の旧跡・景勝地も多く、毎年大勢の観光客が訪れます。

また、ここ耶馬溪にある耶馬溪ダムは洪水調節、水道・工業用水の供給等を目的に、一級河川山国川水系山移川に建設され、水道水は遠く北九州市まで供給されています。

『耶馬溪の自然と景観を守る会』は、耶馬溪ダム周辺地域の景観保全活動、水源地域と利水受益地域の交流促進活動等を目的に平成19年に発足した有志グループの会です。

会発足以来これまでに7年間でモミジ約2000本、桜など約300本を耶馬溪ダム湖周辺や下流域に植栽し、下草刈りや清掃活動など、年間30回以上もの活動を行っています。また、耶馬の森林（もり）植樹活動では、ダムの水の供給地である九つの市町の住民、遠くは福岡県北九州市民にも参加を呼びかけ、モミジなどの植栽や、下草刈りな

どの手入れを行うとともに、森林が持つ機能や役割など水資源の大切さを学ぶための様々な学習会を実施しています。この活動により流域31万人余りの方々に水の恩恵がいきわたっていることや水源地保全の大切さなどについて、理解を深めて頂いています。なお、活動開始以来、徐々に活動への理解が広まり、今では遠方にもかかわらず北九州市から100名以上、周辺の市町からの参加者を含めると600名以上が参加するなど、活動の輪が広がっています。

また、ダム湖周辺では、ひまわりやコスモスを育て観光客に楽しんでもらっています。さらに『祭りやばけい実行委員会』が毎年耶馬溪ダム湖周辺で実施している湖畔祭り花火大会にも協賛として参加しています。

以上のような活動を通じて、水源地の大切さへの理解を深めて頂くとともに、耶馬溪観光に訪れる年間87万人余りの方々に四季を通じて楽しんで頂いています。



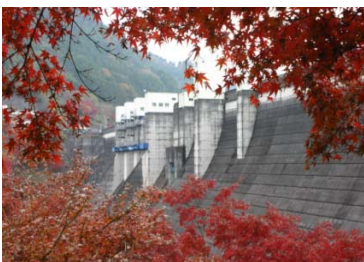
植樹風景



下草刈り風景



植樹風景



秋の紅葉（耶馬溪ダム）



コスモスの開花（耶馬溪ダム）



菜の花の開花（耶馬溪ダム）

- ◆所在地
大分県中津市耶馬溪町地内
- ◆活動内容
モミジ等の植栽活動、下草刈り・清掃活動等
(年30回以上、年度当初に予定日を決定) など
- ◆活動主体及び連絡先
NPO法人 耶馬溪の自然と景観を守る会
- ◆対象となる社会資本
耶馬溪ダム周辺地域及び耶馬溪地域全体
※管理者：国土交通省山国川河川事務所（ダム管理課：0979-54-3136）



大水害からの復興 (地域の願いを込めて)

虎居区公民館

鹿児島県さつま町虎居地区は、一級河川川内川の中下流域に位置し、豊かな自然と川からの豊富な水の恵みが特徴で、さつま町の中心市街地の一部となっている地域です。

虎居区公民館は、15の公民会（さつま町の自治会組織）で構成される住民団体で、長年、地域の振興と人的交流を担ってきた団体です。

平成18年7月に川内川流域を襲った鹿児島県北部豪雨災害により自ら被災を受けながらも、住民への避難指示や避難誘導を行い減災に努めました。また、被災直後に全国から駆け付けた約2,000名のボランティアの方々を陣頭指揮し、復旧活動に大きく貢献しました。

同年10月に国土交通省において「川内川激甚災害対策特別緊急事業」が採択され、分水路及び築堤の整備が計画されました。虎居区公民館の方々も計画段階から大きく関わり、当該計画により本当に町が安全な地域になるのかを確認するため、行政や九州大学との連携のもと行われた1/20

0水理模型実験により安全性を確認しました。景観計画においても地域のシンボルである虎居城跡の石積みイメージした整備となるよう行政と一緒に景観計画を策定しました。さらに、川と住民との交流の場がもてるよう、河川内に遊歩道・広場の整備を計画するなど、河川改修計画に積極的に関わってきました。

河川整備後も災害の教訓を生かし、地域住民全員で避難訓練を実施したり、住民の避難を支援するためのハザードマップを作成しました。さらに堤防沿いには住民参加によるモミジやシバザクラ2000本を植えるなど、景観づくりにも取り組んでいます。平成23年からは、整備された河川を利用し復興ウォーキング大会や川祭りなども開催しています。

これらの一連の取り組みにより、今では市民が楽しみながら川への関心や防災意識を高めたり、地域の連携が強まってきました。



川内川下流から見た虎居地区



川づくり懇談会



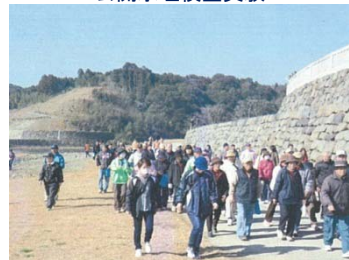
公開水理模型実験



虎居城の石垣をイメージした分水路



シバザクラの植樹



復興ウォーキング大会

- ◆所在地
鹿児島県薩摩郡さつま町屋地・西新町・虎居町・旭町・轟町地内
- ◆活動内容
防災避難訓練の実施、ハザードマップの作成
水質改善活動（家庭内廃油の回収、環境講話会の開催・毎年）
植樹（もみじ、シバザクラ）、ウォーキング大会、川祭り など
- ◆活動主体及び連絡先
虎居区公民館（0996-53-1272）
- ◆対象となる社会資本
一級河川川内川
※管理者：国土交通省川内川河川事務所（調査課：0996-22-3359）



光に満ちたまちづくり (ホタルとともに)

鹿児島県さつま町

奥薩摩のホタルを守る会

手づくり郷土賞

講評

一般部門

大賞部門

資料集

一級河川川内川の神子地区は平成13年度に親水性の高い階段護岸が整備されました。また、隣接地区にも水辺の楽校が整備され、周辺の公園施設や地区のコミュニティーセンター等の公共施設と一体となり、地域の交流拠点となっています。

船着場として利用できる階段護岸や水辺の楽校等が整備されたことをきっかけに、ホタルの一大群生地という、それまで意識されていなかった地域資源を活かそうと、平成14年に地元住民等約40名を中心に「奥薩摩ホタル舟実行委員会」を発足。以後、毎年「ホタル舟」の運航を行っています。

平成18年7月に川内川流域を襲った豪雨災害により、神子地区の護岸も大きな被害を受け、生息環境を失いホタルが激減しました。

そこで「奥薩摩のホタルを守る会」は、アシの植え込みやホタルの餌となるカワニナの生息状況調査を継続的に行うなど、ホタル生息環境の保全に努めました。こうした活動により、近年では最

盛期の8割近くまで、ホタルが回復するに至っています。

ホタル舟運航やホタルの生息環境の保全など、一連の活動が話題となり、ホタル舟運航時には、毎回180名近いボランティアが町全体から集ってくれるようになりました。また、舟運航コース沿いにある民家では、ホタル鑑賞の支障にならないよう、ホタル舟の運航時には自発的に消灯をして頂くようになりました。さらに、ホタルを見に集まった乗船者らを少しでも喜ばせようと、川沿いの民家に住む複数の児童らは、ホタル舟が自宅前を通ると自主的に童謡「ホタルこい」を歌ってくれたりもします。

こうした様々な世代による地域ぐるみのもてなしがホタル同様に好評となり、ここにしかない感動と感銘を求めて多くの観光客が訪れるようになり、遠くは東京や北海道からも多数の乗船希望者が訪れる一大イベントに成長しました。



一級河川川内川に生息する無数のホタル群



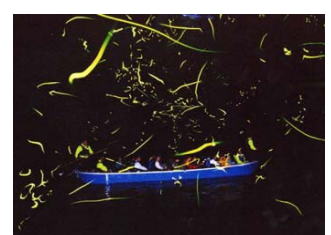
河川の清掃活動



植栽の植え込み活動



ホタル舟に乗込み、鑑賞に向かう様子



ホタル舟運航時の様子

- ◆所在地
鹿児島県薩摩郡さつま町神子地内
- ◆活動内容
河川内の清掃、乗船場や下船場周辺の除草、ゴミ回収、樹木の伐採
河岸植栽、カワニナの生息状況調査(年2回)
ホタル学習会
- ◆活動主体及び連絡先
奥薩摩のホタルを守る会(さつま町鶴田支所総務係 0996-53-1111)
- ◆対象となる社会資本
一級河川川内川
※管理者:国土交通省川内川河川事務所(管理課:0996-22-3271)



古道ハンタ道（歴史の道）と世界遺産。 郷土を愛し地域をおこすサークル活動

沖縄県中城村

中城村文化財案内人サークル「グスクの会」/中城村

古道ハンタ道は古琉球時代において首里城～中城城を結ぶ宿道、また、近年戦前までは首里と中城を繋ぐ人・物流の道であった。現在では、地域散策やウォーキング、ジョギングのできる歩道として整備されています。地域の歴史学習やウォーキング大会など、さらには普段の散歩道としても利用され地域住民の生活にも溶け込んでいます。中城城跡は、グスク築城技術の粋を用いて築かれた沖縄を代表するグスクで、平成12年に世界遺産に登録され、観光地として国内外から来城があり、定期的なイベントも開催されています。

中城城跡の世界遺産登録を契機に、中城村が開設した案内ボランティア養成講座の関係者と村内の歴史研究有志グループが中心となり、

平成14年に中城村文化財案内人サークル「グスクの会」を設立しました。

「グスクの会」は世界遺産中城城跡や古道ハンタ道（歴史の道）を中心に、年間を通じ観光客案内や村内小中学生へ歴史教育の一環としての説明を行っています。さらに、定期的な美化・清掃活動、ハンタ道、世界遺産中城城跡及びその周辺にツワブキの植栽を行うなどの郷土の魅力向上のための取り組みを行っています。中城村は「ツワブキの城（グスク）」として沖縄県の「美ら島おきなわ・花と緑の名所100選」で紹介されています。

現在では、地元主催のウォーキング大会、自治会の遠足、県外からの体験型修学旅行を呼び込むなど、村内児童・学生の歴史教育の一翼を担い、観光にも寄与しています。



古道ハンタ道の案内



ツワブキの城



グスクの会主催「ツワブキ祭り」



オリジナル紙芝居による案内



地域の協力を得た美化清掃活動

- ◆所在地
沖縄県中城村字南上原地内～字伊舎堂地内及び字泊地内
- ◆活動内容
ハンタ道及び中城城跡を中心に年間を通してボランティア案内、オリジナル紙芝居による案内、草刈りや美化清掃活動、ツワブキの植栽 など
- ◆活動主体及び連絡先
中城村文化財案内人サークル「グスクの会」（098-935-5719）
- ◆対象となる社会資本
ハンタ道
※管理者：中城村役場（都市建設課：098-895-3707）
世界遺産中城城跡
※管理者：中城城跡共同管理協議会（098-935-5719）



手づくり郷土賞について

講評

一般部門

大賞部門

資料集

黒塀プロジェクト

(黒塀一枚1000円運動と緑一口1000円運動による市民パワーのまちづくり)

チーム黒塀プロジェクト

手づくり郷土賞について

講評

一般部門

大賞部門

資料集

村上市中心部の安善小路では、国の重要文化財のお寺、古民家、石積みの坂道などが残り、城下町の歴史が漂っています。しかし、それらを取り囲むブロック塀が、城下町の風情を台無しにしていました。

そこで、この塀を昔ながらの黒塀に変え、もっと魅力ある小路にしようとの熱意から平成13年に小路の住民が中心となりプロジェクトが立ち上がりました。資金の無いなか「黒塀一枚千円運動」を展開し、市民からの寄付を募り、既存のブロック塀を壊さずに、その上から板を打ちつけ黒いペンキを塗るというやり方で黒塀に作りかえていきました。

この奇想天外な方法で子供からお年寄りまで、釘打ちとペンキ塗りといった手づくりで作業を行い、今では約400mが完成し、城下町の風格を感じさせる魅力的な小路になりました。

更に7千本の竹灯籠を使った「宵の竹灯籠まつり」を毎年10月に開催し、開催二日間で1万人が訪れる盛大なイベントに成長しました。

平成19年度の「手づくり郷土賞（地域活動部門）」受賞の翌年からは活動の第2段として、黒塀通りの緑3倍計画を打立て「緑一口千円運動」を開始し市民で資金を集め、緑による景観づくりを始めました。紅葉をはじめイチョウ、松、ヒバ等、約60本の植樹により、黒塀から緑の枝が張りだし、黒と緑のコントラストが美しい一段とすばらしい小路になりました。

今まで人通りのなかった小路が、県内外から数多くの視察が訪れたり、テレビや新聞等で村上の代表的な風情として紹介されるようになり、村上市を代表する観光スポットとして、年間約20万人の観光客が訪れるまでになりました。



黒塀づくり作業前



黒塀づくり作業後



黒塀づくりの作業風景



緑化前



緑化後



宵の竹灯籠まつり



宵の竹灯籠まつり

- ◆所在地
新潟県村上市小町地内
- ◆活動内容
市民の手づくりによる黒塀の設置、緑化活動
- ◆活動主体及び連絡先
チーム黒塀プロジェクト（0254-53-2213）
※代表：吉川 真嗣
- ◆対象となる社会資本
市道安善小路とその周辺地区
※管理者：村上市（都市整備課管理室：0254-53-2111）



かわ普請

～ひょうたん島・青石護岸再生作戦～

特定非営利活動法人新町川を守る会/徳島県

水の都徳島市の中心部には、新町川と助任川に囲まれた「ひょうたん島」と呼ばれる中州があり、徳島県の特産である青石による修景護岸が整備されています。

新町川を守る会は、「市民の汚した川は市民の手できれいに再生しよう！」を合い言葉に、高度経済成長期に汚れた新町川を清掃するため10人で清掃活動を始めました。

現在では会員数300人を超える団体となり、年間乗船者数が5万人を超える「ひょうたん島周遊船の運航」や、3日間で5万人を集める夏の恒例イベント「吉野川フェスティバル」をはじめとした、花植え、植樹活動など、当初の清掃活動を越えた年間を通して多彩なイベントを行っています。

平成17年に手づくり郷土賞（地域活動部門）を受賞してからも、さらに活動の幅を広げ、平成24年には、青石の剥落など劣化が目立ってきた青石護岸の補修工事に取り組みました。ボランティアや県職員とともに、川に落ちた青石を集めて洗い、約200個の青石を元通りに張り付けました。作業には、大人だけではなく子どもも作業に参加し、徳島県特産の青石に触れる機会を提供しつつ、河川への親しみ・理解を深める機会ともなっています。

今後も、行政と連携し河川環境の保全や、街の賑いなど、川を中心とした「地域づくり」の発展が期待できます。



モルタルを塗った箇所への青石護岸の張り付け



冬のイベント「川からサンタがやってくる」



周遊船によるクルーズ



クリーンアップ活動参加状況（多数の参加者）



田宮川における植樹作業

- ◆所在地
徳島県徳島市寺島本町東地内
- ◆活動内容
ひょうたん島周遊船運航(毎日)、清掃活動(月2回)、吉野川フェスティバル(年1回)ほか
- ◆活動主体及び連絡先
非営利活動法人新町川を守る会
※理事長：中村英雄
- ◆対象となる社会資本
一級河川新町川、助任川ほか
※管理者：徳島県県土整備部（河川振興課：088-621-2575）



賑わいを今に～飫肥城下町の取り組み～

一般財団法人 飫肥城下町保存会/日南市

手づくり郷土賞

講評

一般部門

大賞部門

資料集

宮崎県日南市飫肥城下町は、飫肥藩伊東家5万1千石の城下町として栄えました。江戸時代はじめに形成された城下の地割り、石垣と生垣、格式に応じた武家門が数多く残されています。

一方、飫肥城下町にある本町商人通りでは、道路拡幅工事に伴い、沿道家屋の立ち退きが必要となり、商人通りとしての街並み（景観）が失われる危機にありました。

そうした中、飫肥城復元や伝統的建造物の保存、本町商人通りの歴史的街並みの再生を行うため、昭和51年に財団法人飫肥城下町保存会が設立されました。

以後、保存会と地域住民が協力し本町商人通りの歴史的街並み再生、市民の寄付等により飫肥城復元や歴史的建造物の修理整備を次々と行ってきました。こうした取り組みに対して、昭和62年に建設大臣表彰である「手づくり郷土

賞」を受賞しました。

その後も、継続的な清掃活動、「四半的」や「弥五郎人形」等の指定無形文化財を活用した地域色の演出、市民による日南市観光ガイドボランティアの会の発足、飫肥城下町「食べあるき・町あるきマップ」による回遊型の賑わいの創出を行ってきました。加えて、国際交流センター小村記念館などの歴史由緒施設の整備、本町商人通りの看板色の統一化など、地域が一体となって、飫肥城下町の賑わいを今によみがえらせようとする総合的な取り組みが継続されております。

その結果、飫肥城が復元された昭和54年の飫肥への観光客はわずか4万8千人でしたが、今では約20万8千人（約4倍）もの観光客が飫肥を訪れるようになりました。



看板色彩の統一化



観光ガイドボランティアによる案内



食べあるき町あるき



市民による清掃活動



県指定無形民族文化財の弥五郎人形行事



日南市指定無形文化財の四半的

- ◆所在地
宮崎県日南市飫肥地内
- ◆活動内容
食べあるき・町あるき（毎日）、ボランティアガイド、泰平踊、四半的、弥五郎人形祭り（11月23日）
- ◆活動主体及び連絡先
一般財団法人飫肥城下町保存会（0987-25-4533）
<http://obijyo.com/>
- ◆対象となる社会資本
飫肥城由緒施設及び飫肥城下町
※管理者：日南市教育委員会（文化生涯学習課 0987-31-1145）



手づくり郷土賞 選定一覧

■ 年度別テーマ一覧(Part1～Part26)

Part.1 昭和 61年度	人と風土が育てた家並 ふるさとが誇りとする橋 ふれあいの水辺	30選 30選 30選
Part.2 昭和 62年度	いきいきとした楽しい街並み ふれあいの並木道 水辺の風物詩	30選 30選 30選
Part.3 昭和 63年度	小さなふれあいの広場 ふるさとに恵みを与える川 やすらぎとうるおいのある歩道	30選 30選 30選
Part.4 平成 元年度	いこいとふれあいの道 生活の中にいきる水辺 歴史をいかした街並み	30選 30選 30選
Part.5 平成 2年度	街灯のある街角 生活を支える自然の水 花と緑の手づくりふるさと ふるさととの坂道	30選 30選 30選 30選
Part.6 平成 3年度	施設部門 素材部門	30選 30選
Part.7 平成 4年度	くらしに根づく施設 ふるさとの色と光	30選 30選
Part.8 平成 5年度	自然とふれあう水辺づくり 出会いを演出する街角 ふるさととの風景にとけこむ道	30選 30選 30選
Part.9 平成 6年度	人々が集い憩う水辺づくり ふるさととの文化を育む街角の広場 ふるさとを紹介する道	30選 30選 30選
Part.10 平成 7年度	コミュニティー部門 自然部門 歴史・文化部門	30選 30選 30選
Part.11 平成 8年度	テーマを設定せず	37選
Part.12 平成 9年度	テーマを設定せず	40選
Part.13 平成 10年度	テーマを設定せず	38選

Part.14 平成 11年度	テーマを設定せず	32選
Part.15 平成 12年度	テーマを設定せず	30選
Part.16 平成 13年度	地域整備部門 地域活動部門	20選 9選
Part.17 平成 14年度	地域整備部門 地域活動部門	15選 11選
Part.18 平成 15年度	地域整備部門 地域活動部門	13選 10選
Part.19 平成 16年度	地域整備部門 地域活動部門	6選 11選
Part.20 平成 17年度	地域整備部門 地域活動部門 大賞部門	8選 12選 37選
Part.21 平成 18年度	地域整備部門 地域活動部門 大賞部門	7選 14選 9選
Part.22 平成 19年度	地域整備部門 地域活動部門 大賞部門	7選 9選 11選
Part.23 平成 20年度	一般部門 大賞部門	13選 2選
Part.24 平成 21年度	一般部門 大賞部門	17選 2選
Part.25 平成 22年度	一般部門 大賞部門	22選 3選
Part.26 平成 23年度	一般部門 大賞部門	12選 4選

手づくり郷土賞 選定一覧

■ 年度別テーマ一覧(Part27～Part28)

Part.27 平成 24年度	一般部門	16選
	大賞部門	2選

Part.28 平成 25年度	一般部門	17選
	大賞部門	3選

手づくり郷土賞について

講評

一般部門

大賞部門

資料集

■ 選定案件一覧

昭和61年度

人と風土が育てた家並

都道府県	市区町村	件名	
青森県	黒石市	こみせ	★H17大賞
秋田県	仙北市	武家屋敷	★H17大賞
山形県	上山市	橋下宿	★H17大賞
福島県	喜多方市	蔵のまち	
福島県	下郷町	大内宿	★H17大賞
栃木県	栃木市	巴波川沿川家並	★H17大賞
群馬県	甘楽町	小幡城下町の伝統的家並	
新潟県	上越市	高田の雁木	★H17大賞
富山県	高岡市	銅器のまち金屋町通り	★H17大賞
富山県	南砺市	信仰と木彫の里八日町通り	
石川県	金沢市	長町武家屋敷群	
長野県	南木曾町	妻籠宿の家並	★H19大賞
岐阜県	高山市	三之町の家並	
岐阜県	恵那市	旧家の家並	
岐阜県	白川村	合掌集落	
愛知県	名古屋市長久寺	有松	
滋賀県	大津市	石積みの町	
滋賀県	東近江市	五個荘町金堂	★H17大賞
和歌山県	新宮市	別当屋敷町の家並	
鳥取県	倉吉市	土蔵造りの家並	★H17大賞
島根県	津和野町	藩政時代の街並	★H17大賞
岡山県	倉敷市	倉敷市の伝統的街並	★H17大賞
広島県	竹原市	竹原市伝統的町並	★H24大賞
徳島県	美馬市	うだつと白壁の町並	★H17大賞
香川県	丸亀市	本島笠島集落家並	
佐賀県	有田町	ドンバイ堀のある裏通り	
長崎県	長崎市	長崎新地中華街	
宮崎県	日向市	美々津の歴史的街並	★H17大賞
鹿児島県	鹿儿島市	武家屋敷通り	
沖縄県	竹富町	竹富町家並	★H17大賞

ふるさとが誇りとする橋

都道府県	市区町村	件名	
北海道	上砂川町	野鳥の橋	
北海道	鷹栖町	北野橋	
岩手県	盛岡市	御殿橋	
秋田県	横手市	学校橋	
山形県	上山市	新町めがね橋	
山形県	長井市	撞木橋	
福島県	喜多方市	東大橋	
埼玉県	川口市	青木橋	
埼玉県	草加市	辰井川6橋	
東京都	港区	中之橋	
神奈川県	横浜市	夕照橋	
新潟県	新潟市	万代橋	
富山県	射水市	虹の神楽橋	
石川県	金沢市	犀川大橋	
福井県	福井市	新明里橋	
山梨県	大月市	猿橋	
長野県	飯綱町	天の浮橋	
岐阜県	恵那市	大井橋	
静岡県	浜松市	枕瀬橋	
三重県	菟野町	あかね橋	
大阪府	大阪市	錦橋	
奈良県	十津川村	谷瀬橋	
岡山県	岡山市	相生橋	
広島県	広島市	横川橋	
徳島県	三好市	祖谷のかずら橋	
愛媛県	西条市	伊予の橋	
高知県	安芸市	土居橋	
長崎県	長崎市	長崎中島川石橋群	
熊本県	山都町	通潤橋	
熊本県	津奈木町	あけぼの橋	

ふれあいの水辺

都道府県	市区町村	件名	
北海道	札幌市	鴨々川遊び場	
北海道	福島町	新緑公園	
岩手県	一関市	磐井川	
宮城県	栗原市	迫川	
山形県	山形市	馬見ヶ崎川	
茨城県	潮来市	潮来漕艇場	
群馬県	前橋市	広瀬川河畔緑地緑道	★H17大賞
群馬県	桐生市	境野水処理センター屋上公園	
千葉県	船橋市	街かど美術館	
東京都	江戸川区	小松川境川親水公園	★H17大賞
神奈川県	小田原市	小八幡川親水護岸	
富山県	小矢部市	花苜蓿の小矢部河川公園	
岐阜県	岐阜市	早田川	
愛知県	名古屋市長久寺	水の小径	
滋賀県	近江八幡市	八幡堀	★H17大賞
滋賀県	高月町	雨森	★H17大賞
京都府	南丹市	大堰川・寅天堰	
大阪府	岸和田市	古城川緑道	
兵庫県	尼崎市	武庫川六種水系、ホテルの里づくり	
鳥取県	鳥取市	流しびなの水辺	
岡山県	岡山市	西川緑道公園	★H17大賞
広島県	大崎上島町	野賀海岸	
広島県	福山市	堂々公園	
防府市	防府市	佐波川螢の川	
愛媛県	西予市	野村ダム公園	★H18大賞
高知県	土佐町	早明浦湖ふれあい広場	
福岡県	北九州市	槻田せせらぎ広場	
佐賀県	佐賀市	多布施川水遊び場	
大分県	竹田市	中島河川プール	
宮崎県	小林市	本庄川河川プール	

昭和62年度

いきいきとした楽しい街並み

都道府県	市区町村	件名	
青森県	田子町	サンモールたっこ	
宮城県	仙台市	一番街ショッピングモール	
秋田県	秋田市	秋田駅前買物広場	
山形県	酒田市	酒田市ショッピングモール	
福島県	会津若松市	大町通り	
茨城県	日立市	日立銀座ショッピングモール	
埼玉県	川口市	川口ショッピングモール	
埼玉県	川口市	ショッピングモールふじの市通り	
千葉県	香取市	小野川周辺の町並	★H17大賞
東京都	中央区	馬喰町商店街	
東京都	足立区	東和銀座商店街	
神奈川県	横浜市	イセザキモール	
富山県	十日町市	雪まつりと流雪溝のまち	
山梨県	高岡市	ふれあいの槐通り	
山梨県	南砺市	合掌家屋と民謡こきりこの里	
山梨県	甲府市	かすがもーる	
長野県	佐久市	中込グリーンモール	
岐阜県	岐阜市	美殿町通り	
岐阜県	可児市	桜ヶ丘ハイツの街並みと家並み	
京都府	京都市	三条通り歴史的かいわい景観地区	
大阪府	岸和田市	岸和田駅前通り	
兵庫県	神戸市	北野町山本通	★H17大賞
和歌山県	高野町	高野町内街路	
岡山県	高梁市	ふれあい広場と美観地区	
徳島県	徳島市	紺屋町シンボルロード	
福岡県	福岡市	大橋駅前通り	
佐賀県	有田町	陶磁の香りのする駅前通り	
大分県	日田市	日田の街並	
宮崎県	日南市	本町商人通りの街並	★H25大賞
沖縄県	沖縄市	中央パークアベニュー	

ふれあいの並木道

都道府県	市区町村	件名	
北海道	釧路市	出世坂	
岩手県	北上市	展勝地公園	
宮城県	仙台市	仙台市ケヤキ並木	
山形県	高島町	まほろばの緑道	
茨城県	日立市	けやき通りと歩道	
栃木県	さくら市	桜並木線	
群馬県	前橋市	ふるさとのケヤキ並木	
埼玉県	春日部市	藤どおり	
埼玉県	草加市	草加松原遊歩道	
東京都	世田谷区	けやき広場	
神奈川県	横浜市	大岡川プロムナード	
神奈川県	川崎市	市役所通りモール	
富山県	富山市	松川べり	
石川県	金沢市	中央公園通り	
岐阜県	中津川市	四ツ目川の桜並木	
岐阜県	恵那市	岩村城登城坂	
静岡県	浜松市	二俣川「水辺の桜並木」	
三重県	津市	三多気の桜	
大阪府	大阪市	みおつくしプロムナード	
兵庫県	神戸市	税関線シンボルロード	
兵庫県	宝塚市	花のみち	
奈良県	橿原市	橿原神宮苑線の並木道	
岡山県	岡山市	鳥城みち	
広島県	呉市	美術館通り	
広島県	竹原市	あいふる316	
山口県	光市	なぎさへの道	
高知県	土佐清水市	足摺岬の散歩道	
福岡県	北九州市	出あい坂	
長崎県	島原市	白土湖緑道	
沖縄県	久米島町	フクギ並木と道路	

水辺の風物詩

都道府県	市区町村	件名	
北海道	旭川市	せせらぎ小路	
岩手県	盛岡市	御所湖広域公園	★H18大賞
秋田県	大仙市	雄物川河川緑地	
栃木県	下野市	大松山運動公園	
埼玉県	さいたま市	千貫樋水郷公園	
千葉県	千葉市	稲毛海浜公園	
新潟県	新潟市	早川堀のイメージ復元	
富山県	黒部市	黒部川扇状地の湧水群	
石川県	金沢市	浅野川〜賀友禅灯ろう流し	
福井県	大野市	お清水	
長野県	上田市	長池公園のせせらぎ広場	
静岡県	浜松市	森の水車	
愛知県	名古屋市長久寺	宮の渡し公園	
愛知県	名古屋市長久寺	庄内用水緑道	
滋賀県	新愛知川	新愛知川フラワープロムナード	
大阪府	大阪市	河川(今川)「せせらぎの復活」	
和歌山県	白浜町	白良浜	
鳥取県	湯梨浜町	東郷湖	
島根県	松江市	北松江の穴道湖岸	
広島県	廿日市市	紅葉谷川庭園砂防	★H17大賞
広島県	安芸高田市	土師がムズーグランド	★H18大賞
山口県	山口市	一の坂川ホルタル護岸	★H17大賞
山口県	周南市	東川緑地公園	
香川県	丸亀市	土器川河川敷広場	
愛媛県	大洲市	脇川の鶴飼	
高知県	高知市	鏡川みどりの広場	
福岡県	朝倉市	朝倉の三連水車	
熊本県	宇土市	轟水源	
大分県	別府市	境川の水辺	
鹿児島県	加治木町	網掛川	

手づくり郷土賞について

講評

一般部門

大賞部門

資料集

昭和63年度

小さなふれあい広場

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Lists various small community parks across Japan.

やすらぎとうるおいのある歩道

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Lists various pleasant and scenic walking paths.

生活の中にいきる水辺

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Lists various waterfront areas integrated into daily life.

ふるさとに恵みを与える川

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Lists rivers that provide benefits to their hometowns.

平成元年度

いこいとふれあいの道

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Lists various paths for recreation and community interaction.

歴史をいかした街並み

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Lists various streets that preserve historical character.

手づくり郷土賞

講評

一般部門

大賞部門

資料集

平成2年度

街灯のある街角

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Lists street lighting projects across various prefectures like Hokkaido, Tohoku, Kanto, etc.

生活を支える自然の水

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Lists water supply and management projects across various prefectures.

花と緑の手づくりふるさと

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Lists projects related to flowers and green spaces across various prefectures.

ふるさとの坂道

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Lists projects related to local roads and slopes across various prefectures.

平成3年度

施設部門

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Lists facility projects across various prefectures.

素材部門

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Lists material projects across various prefectures.

手づくり郷土賞について

講評

一般部門

大賞部門

資料集

平成4年度

くらしに根づく施設

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Lists various community facilities across Japan for Heisei 4.

平成5年度

自然とふれあう水辺づくり

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Lists water-related projects for Heisei 5.

ふるさとの風景にとけこむ道

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Lists scenic routes for Heisei 5.

ふるさとの色と光

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Lists projects related to local colors and light for Heisei 6.

出合いを演出する街角

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Lists projects for creating meeting points in town corners for Heisei 6.

平成6年度

人々が集い憩う水辺づくり

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Lists water-related projects for Heisei 6.

平成7年度

ふるさとの文化を育む街角の広場

都道府県	市区町村	件名
岩手県	花巻市	吹張町ポケットパーク
岩手県	柴波町	日語ふれあい広場
秋田県	秋田市	秋田駅前広場
福島県	郡山市	フロンティア通り
福島県	南会津町	会津田島ふれあい広場
茨城県	水戸市	松風軒
栃木県	栃木市	蔵の街広場
群馬県	高崎市	高崎駅西口駅前広場
埼玉県	川口市	ゴリラ公園
埼玉県	蕨市	塚越コミュニティ道路
東京都	足立区	千住宿歴史ブチテラス
山梨県	富士河口湖町	太陽と虹の花壇
滋賀県	高島市	マキノ駅前アミューズメントプラザ
滋賀県	高島市	街角ふれあい交流広場修景事業
京都府	木津町	木津町ふれあい広場
兵庫県	神戸市	出合いが始まる円形広場（井吹台中公園）
鳥取県	米子市	多目的広場（水鳥広場）
島根県	出雲市	市民コミュニティ広場
岡山県	総社市	文化筋公園
山口県	山口市	山大通りと街かど広場
山口県	柳井市	古市金屋線まちかど広場
徳島県	鳴門市	都市計画道路吉西小沖線のポケットパーク
徳島県	小松島市	小松島ステーションパーク
香川県	丸亀市	みなと公園
佐賀県	唐津市	時の太鼓周辺整備
佐賀県	有田町	アートギャラリー「陶磁の里」
佐賀県	大町町	駅前ふれあい広場
長崎県	長崎市	湊公園
宮崎県	日南市	ふれあい通りふるさと公園
沖縄県	宜野湾市	真志喜ポケットパーク

ふるさとを紹介する道

都道府県	市区町村	件名
北海道	釧路市	米町ふるさとふれあいの街並み
青森県	深浦町	猿神鼻岩洞門
岩手県	盛岡市	材木町コミュニティ道路 ★H19大賞
宮城県	石巻市	浜辺のホエールロード
山形県	酒田市	山居橋
福島県	会津若松市	北出丸大通り
福島県	喜多方市	都市計画道路一本木上・花園線
栃木県	佐野市	原人ロード
群馬県	沼田市	吹割渓谷遊歩道
千葉県	香取市	樋橋
千葉県	酒々井町	町道01-001号線
新潟県	新発田市	無限の大地
富山県	富山市	歴史的町並み諏訪町本通り
富山県	高岡市	せせらぎ公園と岸渡川五橋（高欄）
長野県	東御市	旧北国街道海野宿
岐阜県	岐阜市	ときわ歩道トンネル「ドリーム」
三重県	伊勢市	おほらい町通り「石畳の道」
大阪府	岸和田市	歴史のみち 紀州街道
兵庫県	尼崎市	近松の里（道路修景整備）
奈良県	橿原市	今井の町並みとみち
奈良県	明日香村	岡寺参道
島根県	出雲市	斐川ふるさと通り
岡山県	岡山市	臨港鉄道跡地整備
広島県	呉市	青山通り
山口県	美祿市	カルストロード八重広谷線
徳島県	美馬市	旧穴吹橋モニュメント
香川県	高松市	観月橋
高知県	本山町	本山大橋
福岡県	北九州市	柴川大橋（海の橋）
宮崎県	延岡市	ふれあい遊歩道とうさぎ橋

コミュニティ部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	滝川市	ふれあいの郷公園
青森県	つがる市	かつば広場
岩手県	洋野町	種市駅前広場
宮城県	南三陸町	ふれあい公園
秋田県	由利本荘市	都市計画道路7・7・2笹道線
山形県	山形市	市道七日町線コミュニティ道路
山形県	新庄市	新庄駅前ふれあい広場（愛称アビエス）
栃木県	栃木市	万町ポケットパーク
埼玉県	八潮市	平成泉橋
東京都	足立区	音羽パークロード600
東京都	文京区	音羽パークロード600
神奈川県	横浜市	大いたち橋・小いたち橋といたち川プロムナード
石川県	加賀市	菊の湯ラウンジ
長野県	駒ヶ根市	赤穂南小学校通学道路
岐阜県	飛騨市	山田川河川整備（通称三橋桜通り）
静岡県	静岡市	清水山公園
愛知県	名古屋市長久寺町	水道公園「水の丘」
三重県	紀北町	孫太郎オートキャンプ場
滋賀県	甲賀市	新水口宿（石橋地区）整備
京都府	南丹市	由良川水辺環境整備事業
鳥取県	境港市	屋外彫刻ロード
広島県	三原市	宮浦公園
山口県	宇布市	真緒大橋
徳島県	上勝町	正木ダム周辺環境整備事業
香川県	三豊市	財田川水辺公園・河川敷公園
愛媛県	西条市	西条運動公園
福岡県	北九州市	前田花尾町1号線（平野川）
福岡県	久留米市	ベルモール
長崎県	長崎市	唐人景公園
宮崎県	延岡市	亀井通線ポケットスペース
鹿児島県	鹿児島市	中央公園

自然部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	札幌市	手稲あけぼの公園
北海道	旭川市	井上靖通り
北海道	岩見沢市	利根別川千本桜並木道 ★H19大賞
岩手県	盛岡市	盛岡市新庄浄水場「水と社の広場」
岩手県	北上市	詩歌の森公園
岩手県	滝沢村	滝沢総合公園ロックガーデン
岩手県	一関市	町営住宅大明神団地
岩手県	岩手町	葉山めぐね橋水園
秋田県	大仙市	町営住宅さくら団地
山形県	酒田市	せせらぎ
山形県	金山町	街の中の小さな蔵
千葉県	南房総市	ローズマリー公園
東京都	文京区	播磨坂さくら並木
東京都	足立区	都市農業公園
東京都	足立区	関原の森
東京都	江戸川区	平井駅北口広場・地下駐輪場
神奈川県	横須賀市	久里浜緑地コスモス・ボビー広場
神奈川県	松田町	ミニSL山岳鉄道「お山のボッグ鉄道」
新潟県	魚沼市	三ツ又砂防公園
富山県	黒部市	高橋川
福井県	鯖江市	西山公園
山梨県	南アルプス市	湧泉の里「八田村ふるさと文化伝承館」
岐阜県	津海市	羽根谷だんだん公園
愛知県	名古屋市長久寺町	台町ふれあい公園
滋賀県	長浜市	北国街道の整備（絵になる道づくり）
滋賀県	近江八幡市	かわらミュージアム
滋賀県	野洲市	行合ふれあい広場修景整備事業
鳥取県	米子市	米子水鳥公園
島根県	津和野町	鯉溜り
徳島県	藍住町	正法寺川公園（みどり橋）
香川県	高松市	牟礼町石匠の里公園

歴史・文化部門

都道府県	市区町村	件名
宮城県	多賀城市	野田の玉川せせらぎ水路
福島県	二本松市	智恵子の杜公園
栃木県	壬生町	舟町通り
埼玉県	春日部市	堅穴式住居広場（内牧公園）
埼玉県	富士見市	水子貝塚公園
千葉県	市川市	内匠堀プロムナード
東京都	新宿区	若宮公園
東京都	足立区	伊興遺跡公園
神奈川県	横浜市	姫小島と水門
新潟県	関川村	村道御野立・丸山公園線
福井県	越前市	剣豪の道
山梨県	市川三郷町	大門碑林公園
三重県	津市	上津部田城址公園
滋賀県	野洲市	生和の森修景整備事業
滋賀県	湖南市	石部駅前広場整備事業
滋賀県	高月町	芳洲国際通り
京都府	八幡市	やわた放生の景
京都府	福知山市	大江山シンボル整備事業
奈良県	大和郡山市	外堀緑地
和歌山県	新宮市	徐福公園
島根県	出雲市	岩樋公園
岡山県	新見市	夢すき公園
広島県	広島市	中央公園（史跡広島城跡二の丸周辺）
徳島県	徳島市	阿波史跡公園整備事業
愛媛県	砥部町	神の森大橋
佐賀県	小城市	史跡土生遺跡整備
佐賀県	唐津市	茶苑「海月」
佐賀県	有田町	古「有田への誘い」
鹿児島県	鹿児島市	南洲門前通り
沖縄県	嘉手納町	野国総管公園

平成8年度

都道府県	市区町村	件名
北海道	札幌市	手稲あけぼの公園
北海道	旭川市	井上靖通り
北海道	岩見沢市	利根別川千本桜並木道 ★H19大賞
岩手県	盛岡市	盛岡市新庄浄水場「水と社の広場」
岩手県	北上市	詩歌の森公園
岩手県	滝沢村	滝沢総合公園ロックガーデン
岩手県	一関市	町営住宅大明神団地
岩手県	岩手町	葉山めぐね橋水園
秋田県	大仙市	町営住宅さくら団地
山形県	酒田市	せせらぎ
山形県	金山町	街の中の小さな蔵
千葉県	南房総市	ローズマリー公園
東京都	文京区	播磨坂さくら並木
東京都	足立区	都市農業公園
東京都	足立区	関原の森
東京都	江戸川区	平井駅北口広場・地下駐輪場
神奈川県	横須賀市	久里浜緑地コスモス・ボビー広場
神奈川県	松田町	ミニSL山岳鉄道「お山のボッグ鉄道」
新潟県	魚沼市	三ツ又砂防公園
富山県	黒部市	高橋川
福井県	鯖江市	西山公園
山梨県	南アルプス市	湧泉の里「八田村ふるさと文化伝承館」
岐阜県	津海市	羽根谷だんだん公園
愛知県	名古屋市長久寺町	台町ふれあい公園
滋賀県	長浜市	北国街道の整備（絵になる道づくり）
滋賀県	近江八幡市	かわらミュージアム
滋賀県	野洲市	行合ふれあい広場修景整備事業
鳥取県	米子市	米子水鳥公園
島根県	津和野町	鯉溜り
徳島県	藍住町	正法寺川公園（みどり橋）
香川県	高松市	牟礼町石匠の里公園

福岡県	北九州市	山田緑地
福岡県	久留米市	酒蔵とせせらぎ公園
佐賀県	伊万里市	秘窯の里
熊本県	嘉島町	矢形川湧水天然プール
宮崎県	日向市	牧水公園
沖縄県	糸満市	西崎親水公園

平成9年度

都道府県	市区町村	件名
北海道	伊達市	まれふふれあい公園
岩手県	遠野市	遠野浄化センター
岩手県	宮古市	リバーパークにいさと
岩手県	洋野町	大野村産業デザインセンター ★H19大賞
秋田県	八郎潟町	せせらぎのある公園
小国町	小国町	白い森オートキャンプ場
埼玉県	蕨市	中山道ふれあい広場
埼玉県	神川町	金鑽清流公園
東京都	品川区	大森貝塚遺跡庭園
東京都	世田谷区	ふれあいの水辺（北沢川緑道）
東京都	江戸川区	左近川親水緑道
神奈川県	横浜市	舞岡公園
神奈川県	横浜市	和泉川「東山の水辺」
富山県	朝日町	ハーバルバレーおがわ
富山県	南砺市	瞑想の郷
石川県	白山市	獅子吼山麓の苑
福井県	勝山市	桜づつみ整備事業
福井県	大野市	歴史の里
岐阜県	関市	津井谷ふるさと砂防公園
静岡県	静岡市	駿府城二之丸東御門
愛知県	設楽町	つく高原グリーンパーク
三重県	津市	マリナー河芸
京都府	亀岡市	水鳥のみち
大阪府	柏原市	アクアロードかしわら
兵庫県	養父市	福定親水公園
鳥取県	境港市	水木しげるロード ★H21大賞
鳥取県	日野町	黒坂カワコふれあい公園
島根県	奥出雲町	せせらぎの里 砂田川
岡山県	高梁市	風の舞台「石の風ぐるま」
広島県	三原市	やはた川自然公園
高知県	高知市	追手前公園地下駐輪場
高知県	四万十町	木の香る道づくり
福岡県	大川市	メロディロード
佐賀県	東与賀町	千湯ギャラリー
長崎県	長崎市	長崎公園
長崎県	波佐見町	やきもの公園
熊本県	八代市	砥崎の河原
熊本県	長洲町	甕った新塘水路
宮崎県	美郷町	西の正倉院
沖縄県	伊是名村	尚円王御庭公園

福井県	大野市	元町会館（七間通り）
山梨県	身延町	身延駅前しょうにん通り
愛知県	田原市	旭町はなとき通り
三重県	四日市市	水と緑のせせらぎ広場
滋賀県	近江八幡市	上の湧水の里
京都府	亀岡市	祭にであう道づくり
大阪府	吹田市	水と緑のプロムナード
兵庫県	姫路市	手柄山中央公園
兵庫県	芦屋市	仲ノ池緑地
兵庫県	香美町	但馬高原植物園-藩川平-
和歌山県	田辺市	ミュージアパーク・たなべ
島根県	雲南市	清流と親しむやさしい水辺
岡山県	岡山市	池の内大池湖畔公園
岡山県	倉敷市	アンデルセン広場
岡山県	津山市	ごんご通り
広島県	呉市	狩留賀海浜公園
徳島県	徳島市	しんまちボードウォーク
愛媛県	大洲市	ふるさと公園
福岡県	北九州市	洲浜ひろば
長崎県	長崎市	長崎歴史探訪路
熊本県	玉名市	秋丸目鏡橋
大分県	豊後高田市	湯前公園
沖縄県	北谷町	北谷町営業口住宅

平成11年度

都道府県	市区町村	件名
北海道	上川町	上川・層雲峡圏プラン6.5再整備計画
岩手県	雫石町	雫石銀河ステーション・ボランの広場
宮城県	仙台市	仙台市彫刻のあるまちづくり
秋田県	にかほ市	道の駅「象潟」ねむの丘
山形県	鶴岡市	ふるさと水辺...内川
東京都	葛飾区	身近な水辺再生事業「四つめだかの小道」
東京都	江戸川区	宿川親水緑道
神奈川県	横浜市	江川せせらぎ
新潟県	村上市	まいづる公園
長野県	長野市	善光寺参道大門町
岐阜県	岐阜市	玉宮通りまちづくり
愛知県	名古屋市	相生山緑地「オアシスの森」
滋賀県	守山市	自然にふれあう散歩道
滋賀県	野洲市	中山道・外和木の標
滋賀県	高月町	冷水寺胎内仏資料館
滋賀県	高島市	城下町活性化施設「びれっじ」
京都府	南丹市	スプリングスひよし
大阪府	羽曳野市	であいのみち
奈良県	広陵町	竹取公園
鳥取県	米子市	弓ヶ浜公園 みんなの遊具広場
岡山県	岡山市	オランダ東通り
岡山県	笠岡市	小田原門せせらぎの道
広島県	広島市	天神川プロムナード
山口県	防府市	防府市地域交流センター「アスピラート」
香川県	高松市	太田第2シンボル地区レインボーロード
愛媛県	松野町	虹の森公園
高知県	四万十町	道の駅「四万十大正」
福岡県	北九州市	畑貯水池周囲自転車歩行者道路
長崎県	東彼杵町	河川公園 やすらぎの里
熊本県	山都町	ふれあい公園 杜のいづみ
熊本県	天草市	倉岳町えびすビーチ
沖縄県	宮古島市	伊良部町カントリーパーク

平成12年度

都道府県	市区町村	件名
北海道	滝川市	たきかわスカイパーク
岩手県	盛岡市	仙北西地区自転車歩行者道ネットワーク みちくさ通り 外5路線
秋田県	湯沢市	道の駅おがち「小町の郷」
福島県	郡山市	せせらぎこみち
福島県	南会津町	前沢曲家集落

群馬県	高崎市	ハーブの泉
千葉県	館山市	館山駅オレンジロード、西口なぎさ広場、夕映え通り
東京都	大田区	蒲田駅東口（区役所前本通り）
東京都	足立区・葛飾区	古隅田川緑道
東京都	葛飾区	水と緑と歴史のフィールドミュージアム「曳舟川親水公園」

都道府県	市区町村	件名
神奈川県	川崎市	加瀬ふれあいの広場（緊急避難場所）
新潟県	十日町市	神明水辺公園
富山県	南砺市	桜並木の城端神明通り
石川県	加賀市	北前船の里づくり「橋立町」
福井県	若狭町	若狭鯖街道 熊川宿 ★H23大賞
長野県	飯田市	りんご並木 ★H20大賞
愛知県	名古屋市長久寺	ランの館
滋賀県	近江八幡市	安らぎのある農の里 耕遊庵
兵庫県	神戸市	野田北部の小径
兵庫県	朝来市	あさご芸術の森
島根県	奥出雲町	斐伊川わくわくプール
島根県	出雲市	海辺の交流舞台「キララ多伎」
島根県	吉賀町	安蔵寺山麓ゴギの郷
岡山県	矢掛町	ふれあいこみち
山口県	美祿市	ピオトープのある川
徳島県	鳴門市	撫養川ふるさとプロムナード
福岡県	宮若市	大鳴川河川公園
長崎県	島原市	中央公園
大分県	大分市	七瀬川自然公園
鹿児島県	三島村	俊寛堂公園

平成13年度

都道府県	市区町村	件名
北海道	北竜町	ひまわりの里
北海道	苫前町	夕陽ヶ丘ウインドファーム・風来望
宮城県	登米市	大萱沢溪流公園
福島県	郡山市	南川渓谷
埼玉県	富士見市	難波田城公園
東京都	港区	新芝運河沿緑地
東京都	葛飾区	葛飾あらかわ水辺公園
富山県	立山町	前沢中央公園
長野県	松本市	縄手通り
愛知県	大山市	大山城下町地区（どんでん館、大本町通り） ★H22大賞
滋賀県	近江八幡市	清流と石工の里づくり
京都府	舞鶴市	市道追手紺屋町線
京都府	向日市	竹の経
大阪府	枚方市	枚方宿鐘屋資料館
島根県	松江市	ウォーキング・トレイル「はにわロード」
岡山県	倉敷市	川辺ふるさとピオトープ
香川県	東かがわ市	とらまる公園
愛媛県	西予市	茅葺き民家交流館（土居家）
長崎県	島原市	青い理髪館
沖縄県	宮古島市	うえのドイツ文化村（村営住宅）

地域活動部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	北見市	香りゃんせ公園
岩手県	一関市	吸川・自然豊かなせせらぎを再び
福島県	玉川村	玉川村花いっぱい運動
神奈川県	横浜市	ホテルの里水辺愛護会
神奈川県	川崎市	飛森谷戸の自然を守る会
新潟県	長岡市	表町の雁木づくり ★H20大賞
兵庫県	滝川市	築地地区復興委員会
広島県	尾道市	瀬戸内しまなみ大学
大分県	佐伯市	マリシシアターinまるいちび

平成14年度

地域整備部門

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Lists various regional improvement projects from 14th year.

地域活動部門

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Lists various regional activity projects from 14th year.

平成15年度

地域整備部門

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Lists various regional improvement projects from 15th year.

地域活動部門

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Lists various regional activity projects from 15th year.

平成16年度

地域整備部門

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Lists various regional improvement projects from 16th year.

地域活動部門

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Lists various regional activity projects from 16th year.

平成17年度

地域整備部門

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Lists various regional improvement projects from 17th year.

地域活動部門

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Lists various regional activity projects from 17th year.

大賞部門

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Lists various award-winning projects from 17th year.

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Lists various regional improvement projects from 18th year.

平成18年度

地域整備部門

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Lists various regional improvement projects from 18th year.

地域活動部門

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Lists various regional activity projects from 18th year.

大賞部門

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Lists various award-winning projects from 18th year.

平成19年度

地域整備部門

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Includes entries for 福島県, 東京都, 兵庫県, etc.

地域活動部門

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Includes entries for 北海道, 茨城県, 新潟県, etc.

大賞部門

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Includes entries for 北海道, 岩手県, 岩手県, etc.

平成20年度

一般部門

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Includes entries for 北海道, 宮城県, 東京都, etc.

大賞部門

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Includes entries for 新潟県, 長野県.

平成21年度

一般部門

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Includes entries for 北海道, 北海道, 福島県, etc.

大賞部門

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Includes entries for 茨城県, 鳥取県.

平成22年度

一般部門

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Includes entries for 北海道, 北海道, 宮城県, etc.

大賞部門

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Includes entries for 愛知県, 大阪府, 鳥取県.

平成23年度

一般部門

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Includes entries for 北海道, 栃木県, 東京都, etc.

大賞部門

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Includes entries for 静岡県, 福井県, 広島県, etc.

平成24年度

一般部門

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Includes entries for 北海道, 秋田県, 千葉県, etc.

大賞部門

Table with 3 columns: 都道府県, 市区町村, 件名. Includes entries for 茨城県, 広島県.

平成25年度

一般部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	旭川市	美瑛川さと川づくりー未来を担う子供達に誇れる「ふるさと」をつくろうー
山形県	鶴岡市	商店街「みち広場」の整備と運営による賑わいづくりーデイバザール、ナイトバザール、夢やたい
栃木県	日光市	「足尾の山に100万本の木を植えよう！」官民連携による緑化活動
埼玉県	幸手市	遺そう我々の郷土を！伝えよう100年後の子ども達へ！
新潟県	長岡市	「越後みしま竹あかり街道」
長野県	駒ヶ根市	天竜川を次世代に引き継ぐ「天竜川ゆめ会議」
三重県	伊勢市	舟参宮の再興 いにしへの川みなどに賑わいをつくる
和歌山県	和歌山市	「水軒堤防の再生」と「市民の公園の実現」
奈良県	五條市	四百年の歴史に磨かれた町なみ
奈良県	大和郡山市	古道「七曲道」の整備
島根県	出雲市	甕った出雲大社の門前町ー神門通りー
島根県	江津市	石州赤瓦と歴史を活かしたまちづくり
愛媛県	松山市	復活松原泉～住民の熱い思いで松原泉・小川を再生～
大分県	中津市	耶馬溪の自然と景観を守る
鹿児島県	さつま町	大水害からの復興（地域の願いを込めて）
鹿児島県	さつま町	光に満ちたまちづくり（ホテルとともに）
沖縄県	中城村	古道ハンタ道（歴史の道）と世界遺産。郷土を愛し地域をおこすサークル活動

大賞部門

都道府県	市区町村	件名
新潟県	村上市	黒塀プロジェクト（黒塀一枚1000円運動と緑一口1000円運動による市民パワーのまちづくり）
徳島県	徳島市	かわ普請～ひょうたん島・青石護岸再生作戦～
宮崎県	日南市	賑わいを今に ～飯肥城下町の取り組み～



精選 手づくり郷土賞^{ふるさと}

手づくり郷土賞 で 検索

(手づくり郷土賞HP: <http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/teдукuri/>)

<お問い合わせ先>

〒100-8918

東京都千代田区霞が関2丁目1番3号

国土交通省総合政策局公共事業企画調整課

TEL 03-5253-8111 (代表)